

VERITAS™

マルチSaaSに対応した  
SaaS専用の保護ソリューション  
Veritas Alta™ SaaS Protection

～ランサムウェア攻撃やユーザーエラーによるデータロスに備え、  
クラウド利用のコスト節減を実現～

ベリタステクノロジーズ株式会社





## 注意

製品の計画に関する将来的な記述は、仮のものです。  
将来のリリース日は、確定したものではなく、変更されることがあります。

今後の製品のリリースや予定されている機能修正について、  
ベリタスは継続的な評価を行っており、実装されるかどうかは確定していません。  
したがって、購入の意思決定の判断材料にすべきではありません。

本書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあります。

# Agenda

- SaaSデータ保護に関する課題
- SaaSデータ保護の課題を解決するための要件
- Veritas Alta™ SaaS Protection (VASP)
- ソリューションの特徴・キーメッセージ
- バックアップとリストアを超えた活用法
- Veritas Alta™ SaaS Protectionをなぜ選ぶべきか
- まとめ
- Appendix
  - 導入事例、アーキテクチャー、提供形態、M365 Azure ADアプリケーションの登録例、バックアップとリストアの画面例、Salesforce対応、VASPの役割と責任範囲について

# SaaSデータ保護に関する課題

## SaaSデータもミッションクリティカル

- 企業はSaaSに依存するようになり、SaaSの導入がさらに加速している
- 平均130以上のSaaSアプリケーションを企業が利用している\*1

\*1 <https://www.bettercloud.com/monitor/the-2023-state-of-saasops-report/>

- その中にミッションクリティカルなデータも増えてきている

## SaaSベンダー側ではユーザデータを保護してくれない

- SaaSベンダーはあくまでもインフラ部分しか保護、責任しかもたない

マイクロソフト社の共有責任モデル\*2

	Responsibility	SaaS	PaaS	IaaS	On-prem
Responsibility always retained by the customer	Information and data	Customer	Customer	Customer	Customer
	Devices (Mobile and PCs)	Customer	Customer	Customer	Customer
	Accounts and identities	Customer	Customer	Customer	Customer
Responsibility varies by type	Identity and directory infrastructure	Shared	Shared	Shared	Customer
	Applications	Customer	Customer	Customer	Customer
	Network controls	Customer	Customer	Customer	Customer
Responsibility transfers to cloud provider	Operating system	Customer	Customer	Customer	Customer
	Physical hosts	Customer	Customer	Customer	Customer
	Physical network	Customer	Customer	Customer	Customer
	Physical datacenter	Customer	Customer	Customer	Customer

Legend: Microsoft (light blue), Customer (dark blue), Shared (medium blue)

Microsoft 365

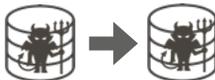
\*2 <https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/security/fundamentals/shared-responsibility>

**ユーザデータの保護はお客様自身の責任！  
これを怠ると、SaaSデータの削除やランサムウェアの危険にさらされる！**

# SaaSデータ保護に関する課題

## SaaSの標準機能ではバックアップは不十分

- 同期コピーはバックアップの代わりではない
  - ハード障害には有効だが、元データの削除、悪意ある暗号化はそのままコピー先に同期されてしまう
- ゴミ箱もバックアップの代わりにはならない
  - 保存期間が短く、誤って空にしまう危険性、複数のフォルダ・ファイルを特定の場所にまとめて戻すことが難しい
- SaaSに備わっているコンプライアンス・エクスポート機能はバックアップに求められる機能が備わっていない



## 従業員任せのバックアップは危険

- 操作ミスによるファイル削除、無駄なコピーによる無駄な容量の消費、世代管理がしづらいなど
- SaaS自身にアクセスできなくなれば、バックアップデータにもアクセスできなくなる



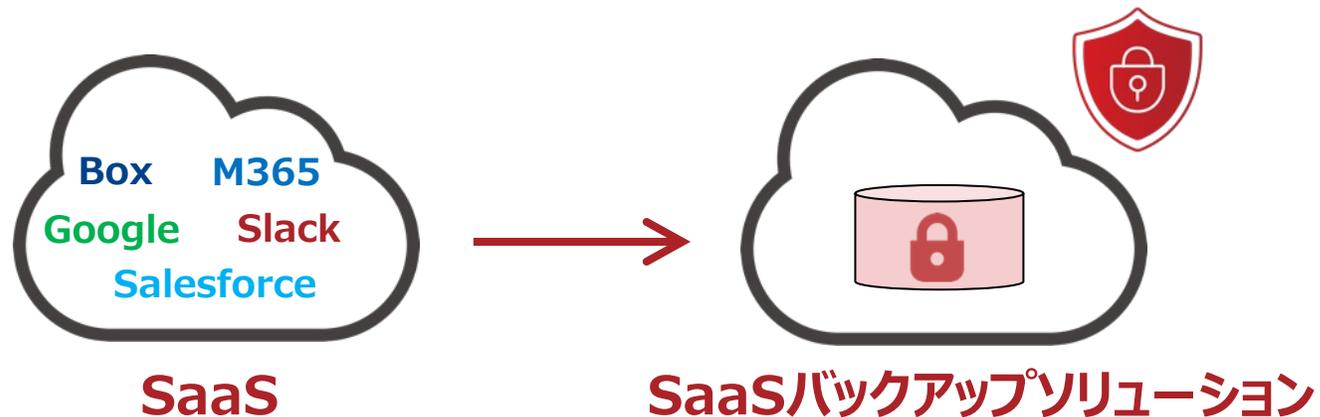
バックアップデータ  
(アクセスできない)

## データ・レジデンシーへの対応

- 企業または国の規則により、バックアップしたデータを国内に保管しておかなければならない



# SaaSデータ保護の課題を解決するための要件



## 確実にバックアップを取得する

- ✓ スケジュール・世代管理
- ✓ 別場所への保存、3-2-1
- ✓ 簡単で柔軟なリストア
- ✓ 高速なバックアップ

## 安全なバックアップインフラ

- ✓ WORMストレージの採用  
(改ざん/削除防止)
- ✓ 多要素認証
- ✓ 暗号化
- ✓ ロールベースアクセス制御
- ✓ IPホワイトリスト

## 運用が容易なBaaS (Backup as a Service)

- ✓ クラウドのため堅牢なインフラ
- ✓ チューニング・容量拡張が容易
- ✓ リプレース・バージョンアップ不要

## 国内データ・レジデンシー に対応

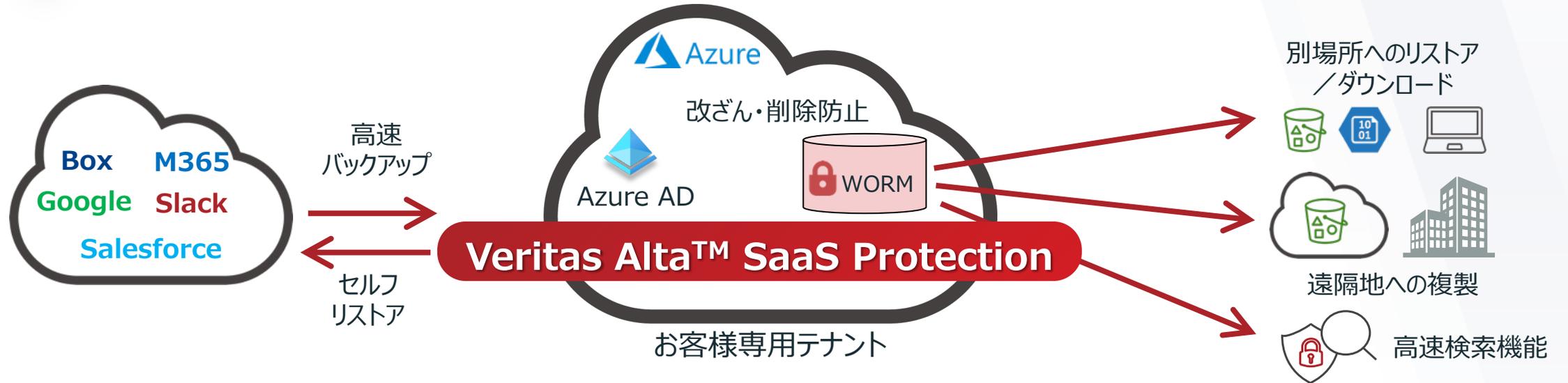
- ✓ バックアップしたデータも、  
ソース元と同じリージョンに  
おける

**Veritas Alta™ SaaS Protectionで解決できます！**



# Veritas Alta™ SaaS Protection (VASP)

Veritas Alta™ SaaS Protectionは、**SaaSアプリケーションのデータ保護ソリューション**  
▶ **バックアップ基盤は、ベリタスがSaaSサービス (BaaS) として提供**



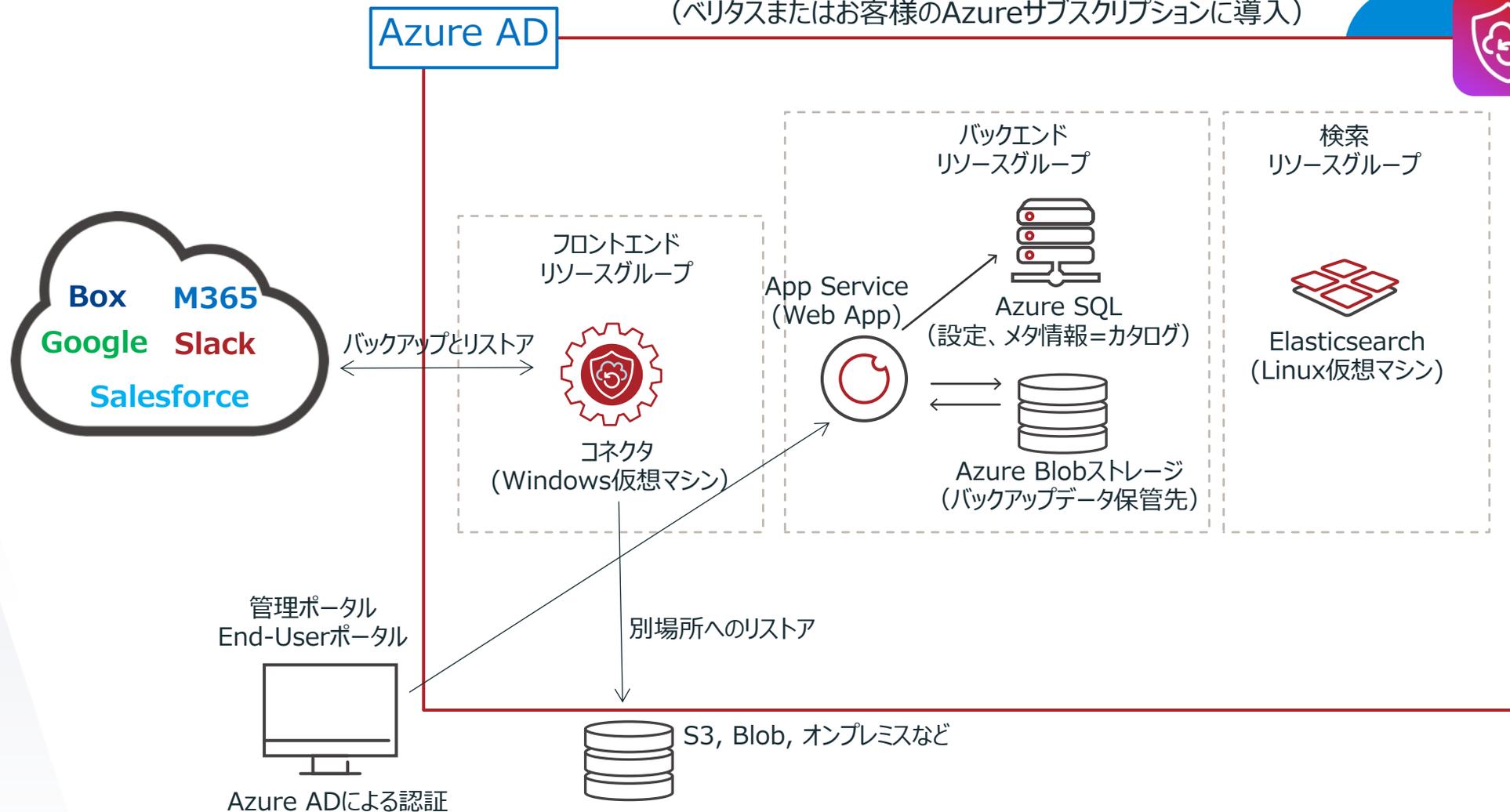
## Veritas Alta™ SaaS Protection の特徴

- 1** 専用テナントモデル
- 2** 50ヶ所以上の Azureリージョンにデプロイ可能
- 3** エンタープライズグレードのセキュリティ
- 4** WORMストレージによる削除防止
- 5** 高速検索、多様なリストアオプション
- 6** BCP/DR対策
- 7** バックアップを超えた活用法

# 1 専用テナントモデル

お客様専用のバックアップインフラを提供

Veritas Alta SaaS Protectionの専用テナント  
(ベリタスマたはお客様のAzureサブスクリプションに導入)



Azure

# ① 専用テナントモデル

メリット



**Veritas Alta SaaS Protection**

お客様専用テナント

## セキュア

- マルチテナントモデルで起こりえる他の組織への情報漏洩を回避

## 高速バックアップが実現しやすい環境

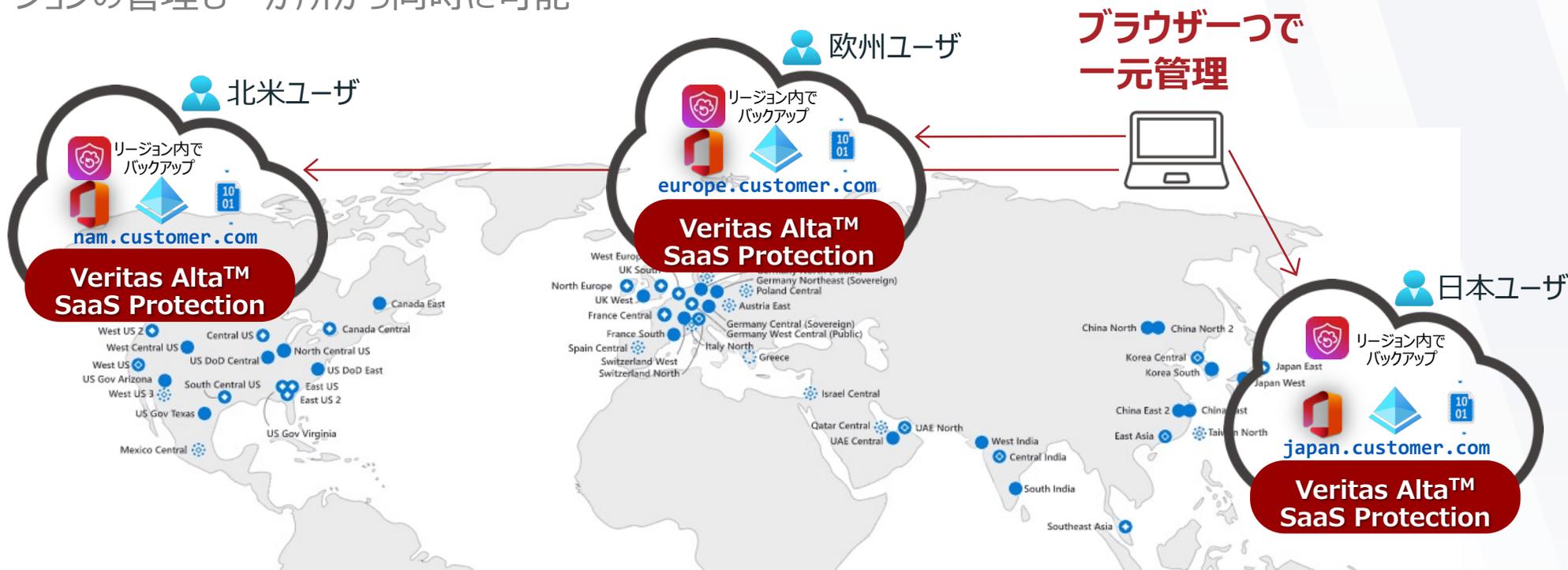
- コネクタやストレージ数、スレッド数などをお客様の要件に合わせてチューニング
- SaaSから受ける帯域制御を極力回避
- 数TB/日というバックアップ速度も実現が可能

## スケーラブル

- 何十億のオブジェクト、ペタバイト級の拡張性を実現

## ② 50か所以上のAzureリージョンにデプロイ可能

複数リージョンの管理も一か所から同時に可能



- ✓ 50以上のAzureリージョンに、**お客様専用テナント**をデプロイ（他のお客様とテナントを共有しません）
- ✓ データ保存場所に関する企業ルールや法規制にも対応可能（**日本ローカルに保存**、**GDPR対応**など）
- ✓ 複数リージョンを単一の管理コンソールで一元管理（バックアップ、リストア、検索）
- ✓ データが生成された地域に、自動的にバックアップデータも保管される

### ③ エンタープライズグレードのセキュリティ

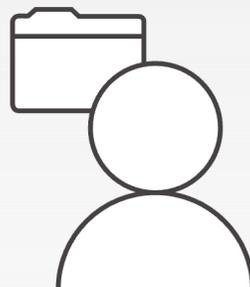
エンタープライズで求められるセキュリティもしっかり備わっている

#### Azure ADとの密な統合



- ・ 多要素認証
- ・ シングルサインオン(SSO)
- ・ ユーザのオートエンロール・デプロビジョニング
- ・ ディレクトリ同期
- ・ アクセス制御リストの検索
- ・ Active Directoryのユーザやグループによるロール設定とアクセス制御

#### お客様専用のテナントを用意



- ・ 他のお客様への情報漏洩を回避
- ・ 50以上のAzureリージョンによるデータ主権対応
- ・ マルチリージョンでのデータレジデンシーを自動化
- ・ 柔軟なホスティング

#### タイトに組み込まれたセキュリティ

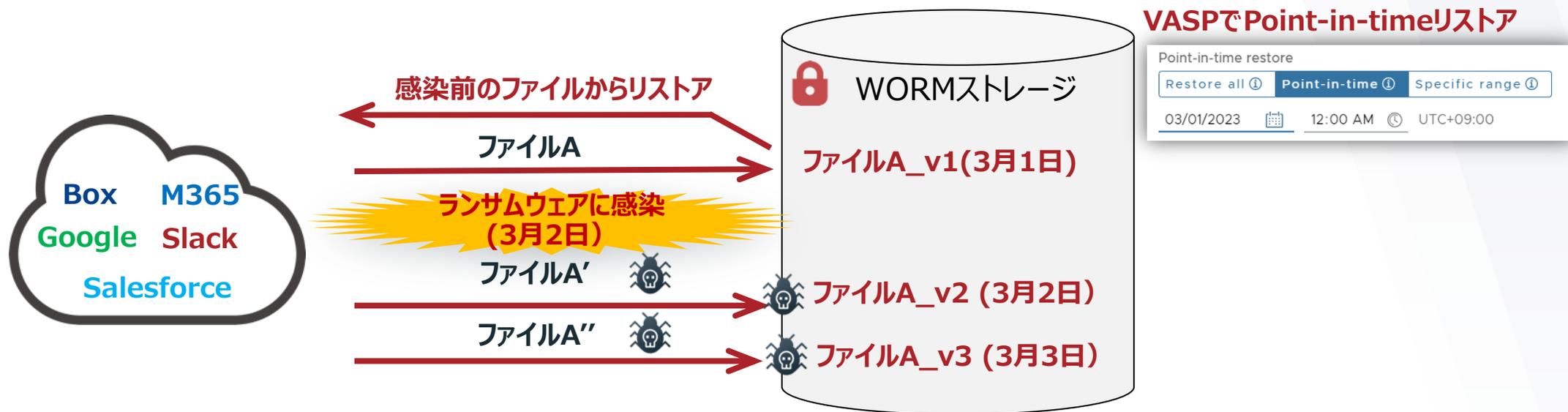


- ・ プライベートVnetの採用
- ・ IPアドレスの許可・拒否リストの設定
- ・ 脆弱性の定期的なスキャン
- ・ 様々な通知・ワークフローを提供
- ・ エンド・ツー・エンドの暗号化
- ・ 自身の暗号キーを取り込むことも可

## 4 WORMストレージによる削除防止

ランサムウェア対策として

- 同じファイルを更新しても、異なるバージョンのファイルとして保管（上書きしない）
- ランサムウェアの感染を確認したら、時間指定で感染前のファイルに戻すことが可能



誤ったデータの削除、ランサムウェア対策に有効！

## 5 高速検索、多様なリストアオプション

ブラウザ一つで使いやすい



### シンプルで簡単な管理 (Web)

1. ハードウェア、ソフトウェアは不要！
2. ブラウザー一つで、一か所からすべてのSaaSの保護と管理



### 多様なバックアップオプション

1. 手動バックアップ、スケジュール設定
2. バックアップ選択項目の設定
3. 新しいユーザは自動的に対象追加



### 検索機能

1. Elasticsearchエンジンによる高速検索
2. アイテムを素早く見つけ出して、すぐに行動
3. 事案に備えて、検索結果のデータにホールドをかける

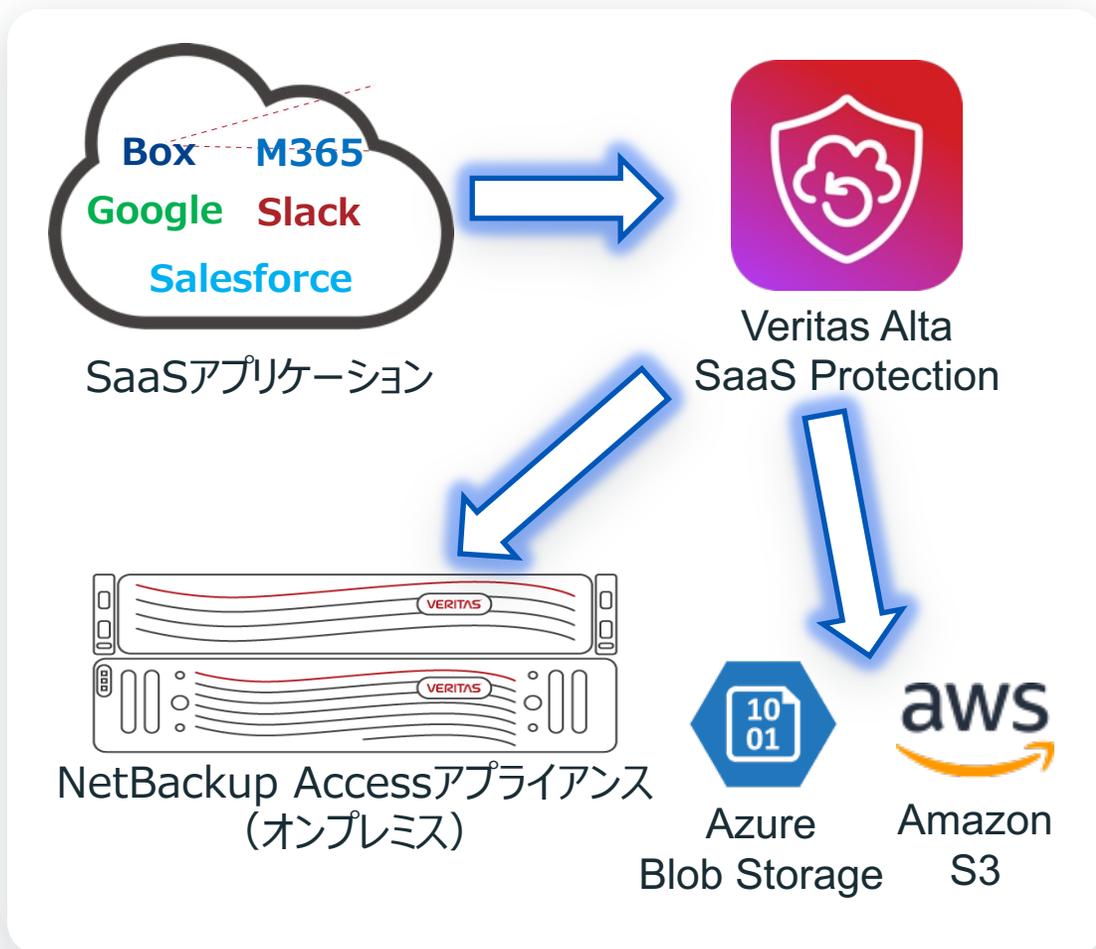


### 多様なリストアオプション

1. 個別またはバルクでのアイテムリストア
2. メタデータによる条件設定でリストア
3. 元の場所、別の場所 (S3, blobなど)へリストア
4. 指定した時点へのリストア、日付範囲指定によるリストア
5. 直接ダウンロードによるリストア
6. リストアデータへの安全なURLリンク
7. エンドユーザ自身によるリストア

## 6 BCP/DR対策

バックアップデータを別のクラウドまたはオンプレミスへ複製



- デフォルトではリージョン内で3つコピーを取得 (AzureのLRS方式を利用)
- オンプレミスまたは別のAzure/AWS S3ストレージにDRコピーの作成が可能※
- **メリット**
  - DR/BCP対策
  - ランサムウェア対策
  - バックアップのベストプラクティスである3-2-1のルールを容易に実現
  - コンプライアンス要件に容易に対応

※Extra Data Backupのライセンスが必要です

# 7 バックアップとリストアを超えた活用法



## クラウドへの移行を加速化

データ移行最適化、クラウド超過料金回避

コスト削減



## ライセンスとストレージ費用を回収

退職ユーザのデータを賢く管理

コスト削減



## ランサムウェア対策

不変ストレージからの早期回復

リスクを排除



## データ保持の強化

保持ポリシーを改善、ペナルティーを回避

リスクを排除



## SharePointの超過料金を回避

VASPで超過料金を回避

コスト削減



## Veritas Alta™ SaaS Protection

Market-leading SaaS data protection and much more.



Petabyte Scale Protection



Flexible Recovery



Azure AD Integration



Shared Responsibility



Search and Discovery



Enterprise Security



Deployment Flexibility



## eDiscoveryの初動調査

初期の調査に必要な情報を収集

リスクを排除



## エンドユーザのセルフリストア

IT管理者に負担かけず、ユーザ自身によるリストア

運用効率



## 統合監視

SaaSとオンプレミスのバックアップを1つのコンソールで監視

運用効率



## フェデレートサーチの強化

保護されたすべての情報が検索

運用効率

# SharePoint Onlineの超過料金の回避

Veritas Alta™ SaaS ProtectionにアーカイブすることでSharePoint Onlineのストレージコストを削減

- SharePoint Onlineのストレージは高価
  - VASPのギガバイト(GB)あたりの単価の3倍※1
  - 超過料金はさらに高い
    - 月額1GBあたり約23円の超過料金  
(1TBだと月額23,000円)
- 70～90%の組織のデータは非アクティブな状態※2
- **高価なSharePoint Onlineストレージから、より安価なVeritas Alta SaaS Protectionに移行することで、SharePoint Onlineのストレージコストを大幅に抑えられる**



※1 SPO Plan2とVASPのEnterprise M365 SuiteのユーザあたりのGB単価（月額）と比較

※2 様々な企業が情報を公開していて、それらをベリタスが収集・とりまとめた結果として70%-90%と明記しています

# SharePoint Onlineの超過料金の回避

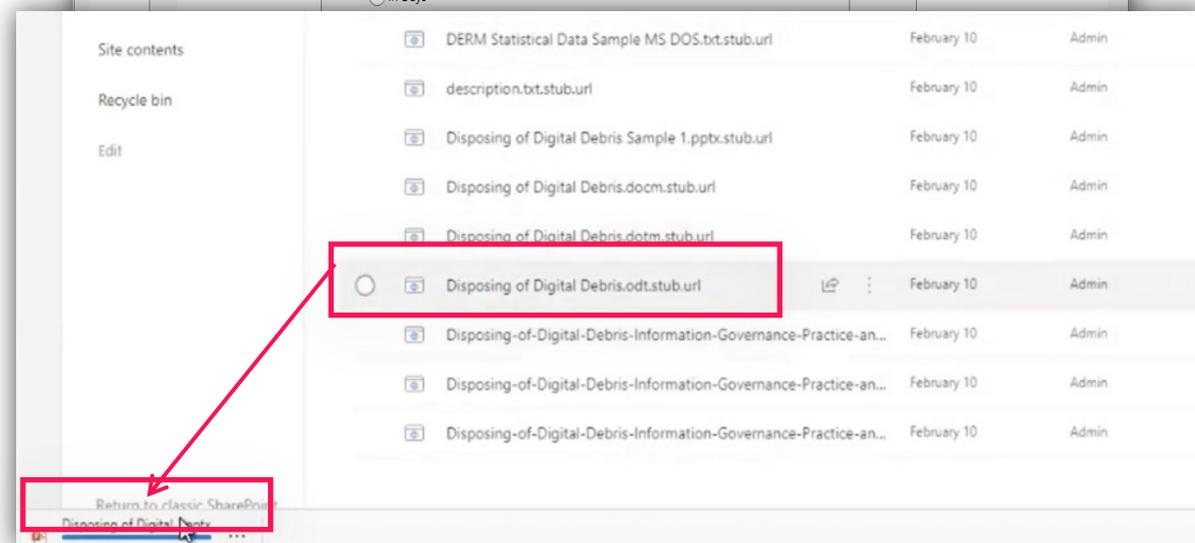
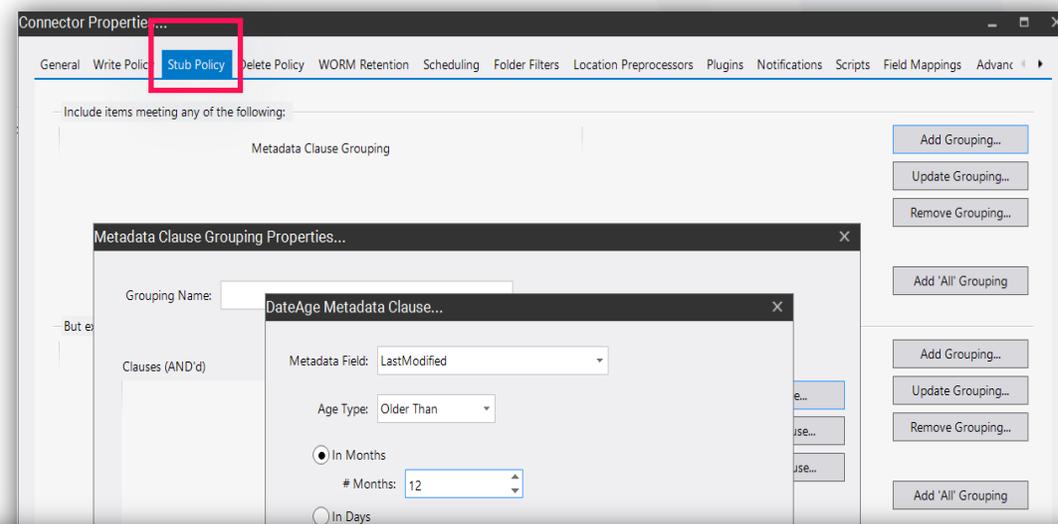
実現方法：スタブ (stub)を利用した削減方法

1 VASPでスタブポリシーを作成  
(何日以上アクセスしていないデータに対して設定)

2 データをVASPにバックアップ

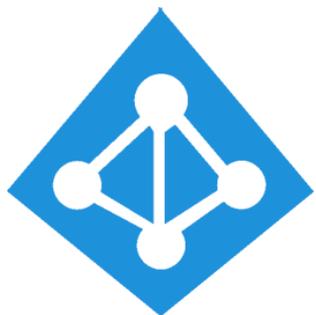
3 バックアップ後、ポリシーの条件と合致した  
ソース元のデータは、「スタブ」(URL)に  
置き換えられる (4KBのサイズ)  
例: 元ファイル: file.txt ↓  
スタブファイル: file.txt.stub.url

4 スタブをクリックすると、そのファイルを  
VASPから自動的にダウンロード  
される



# ライセンスとストレージ費用を回収

VASPに退職したユーザのデータを残したまま、そのユーザのSaaSライセンス、ストレージ容量を再利用



Azure Active Directory



## 課題

- コンプライアンス上の理由などにより、退職した社員のデータを一定期間、残しておかなければならない
- このためにSaaSのライセンス、ストレージを残しておくのはもったいない

## 解決策

- 退職者のActive Directoryの属性情報にタグをつけて、VASPでバックアップ
  - 例: Active Directoryの拡張属性に「退職ユーザ」などを記載
- タグをキーワードにVASPからいつでも検索が可能。退職したユーザのデータをいざという時に迅速にリストア
- 退職したユーザのSaaSライセンスとストレージを別のユーザ（新入社員など）に開放、SaaSライセンスとストレージを有効活用

# ライセンスとストレージ費用を回収

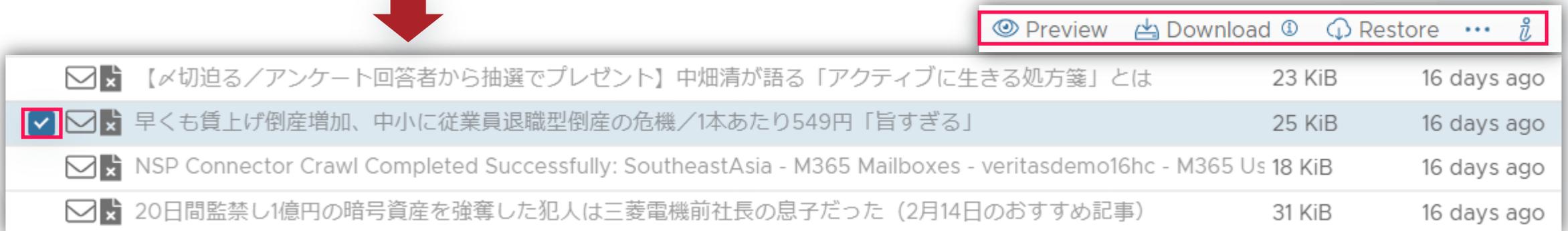
VASPに退職したユーザのデータを残したまま、そのユーザのSaaSライセンス、ストレージ容量を再利用

- 退職したユーザのアカウントをM365から削除すると、次回のバックアップのタイミングでVASPではソースからアカウントが削除されたことを検知。「ソースから削除」というフラグを付く



ソースからユーザが削除されていることを検知

- ソースのユーザおよびユーザデータが削除されても、VASPにはバックアップしたデータは残っている
- 管理者はすぐにアイテムを見つけ出してリストアが可能



**SaaS側のライセンスとストレージを他のユーザに開放！**

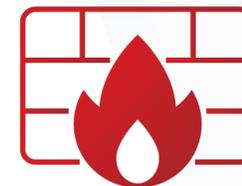
# Veritas Alta™ SaaS Protectionをなぜ選ぶべきか



ヒューマンエラーやランサムウェア  
によるデータロスを回避



コアとなるMicrosoft 365  
アプリケーションのきめ細かな  
バックアップとリストアを提供



大企業向けに構築・調整さ  
れた業界最高水準の  
セキュリティ・アーキテクチャ



クラス最高のSaaSバックアップの  
パフォーマンス、スケーラビリティ、  
およびセキュリティの提供



マルチリージョン対応による  
専用テナントとデータ主権  
への対応

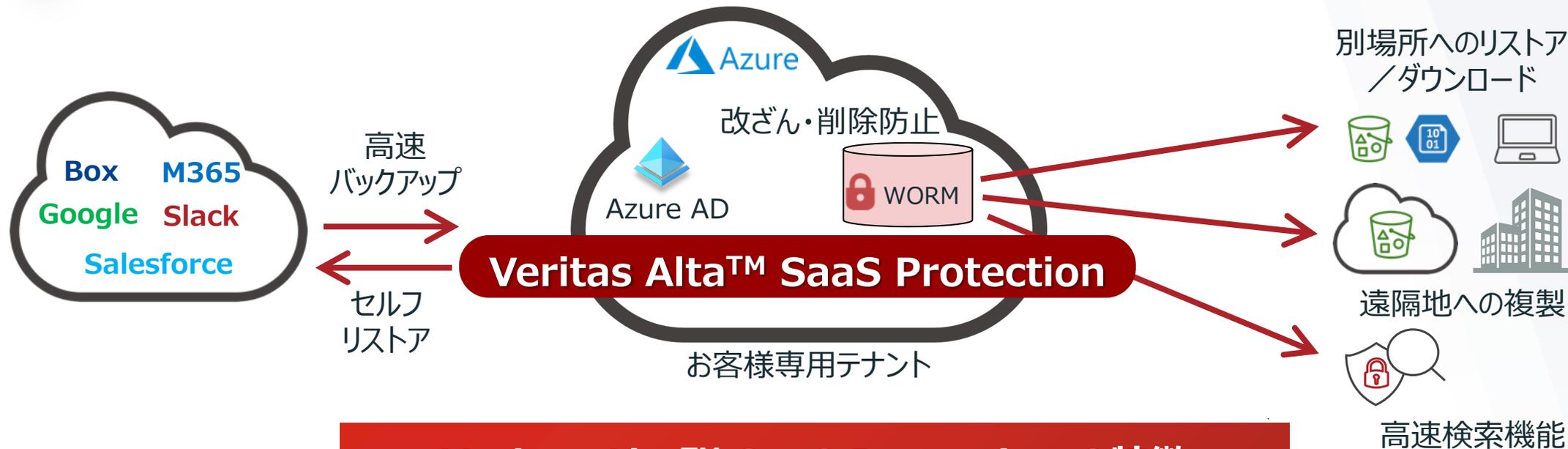


ベリタスは、エンタープライズ  
データ保護のリーダー



# 【まとめ】 Veritas Alta™ SaaS Protection (VASP)

Veritas Alta™ SaaS Protectionは、**SaaSアプリケーションのデータ保護ソリューション**  
➡ バックアップ基盤は、**ベリタスがSaaSサービス (BaaS) として提供**



## Veritas Alta™ SaaS Protection の特徴

- 1** 専用テナントモデル
- 2** 50ヶ所以上の Azureリージョンにデプロイ可能
- 3** エンタープライズグレードのセキュリティ
- 4** WORMストレージによる削除防止
- 5** 高速検索、多様なリストアオプション
- 6** BCP/DR対策
- 7** バックアップを超えた活用法

A nighttime cityscape with a network overlay of blue dots and lines. The city lights are visible in the background, and the network overlay is in the foreground. The sky is a mix of blue and purple.

VERITAS™

ありがとうございました！

Copyright © 2023 Veritas Technologies, LLC. All rights reserved.

This document is provided for informational purposes only and is not intended as advertising. All warranties relating to the information in this document, either express or implied, are disclaimed to the maximum extent allowed by law. The information in this document is subject to change without notice.

# Appendix

# 導入事例

# エンタープライズSaaSバックアップのリーダー



# 220社以上\*

\* 2023年3月時点

## 高いスケールABILITY

企業の重要なクラウドワークロードのために、  
数ペタバイトのデータを保護

某不動産会社（米国）

4.2 PB

某金融サービス会社(米国)

2.6 PB

# 導入事例: 57,000ユーザのMicrosoft 365への移行を支援

## 会社概要

### 某臨床試験会社

**事業内容:** 医薬品、医療機器、再生医療等製品、ワクチン等にかかる臨床開発、市販直後調査、製造販売後調査、臨床研究等の受託事業

**本拠地:** アイルランド

**地域:** 欧州

**従業員:** 57,000名

Microsoft 365:  
Exchange Online,  
SharePoint Online,  
OneDrive, Teamsを  
使用

## お客様の課題

- 世界第2位の臨床試験会社
- 10年間のデータ保存期間を含む厳しいコンプライアンス要件
- 他社の買収により、従業員数が2万5,000人から5万7,000人に増加
- 旧M365ユーザのデータを新M365のテナントに移行したい
- 悪意ある削除（ランサムウェア）や誤ったデータ削除によるリスクを減らしたい

## 高く評価された点

- 長期保存の対応、復元プロセスの柔軟性、ランサムウェアからの回復力
- シンプルなスケーラビリティ、WORMストレージ（不変ストレージ）の採用
- 様々なセキュリティ制御機能が備わっていること

## 導入の効果

- **10年保存の要件に準拠し、セキュアに保護**
- **ユーザアカウントの移行は、Microsoft社の移行ツールで、旧M365テナントのユーザデータは、ASPでバックアップ。いつでも旧ユーザのデータにアクセスできる。**
- **悪意または不注意によるデータ削除やランサムウェアの脅威などによるリスクを減らし、より安心して、Microsoft 365によるコラボレーションを実現**

# 導入事例: SharePoint Onlineコストの削減に貢献

## 会社概要

某土壌エンジニアリング会社

**事業内容:** 土壌の性質に関する高技術ソリューションとサービスを建設会社向けに提供

**本拠地:** イギリス

**地域:** 欧州

**従業員:** 10,000名

Microsoft 365: Exchange Online, SharePoint Online, OneDrive, Teamsを使用

## お客様の課題

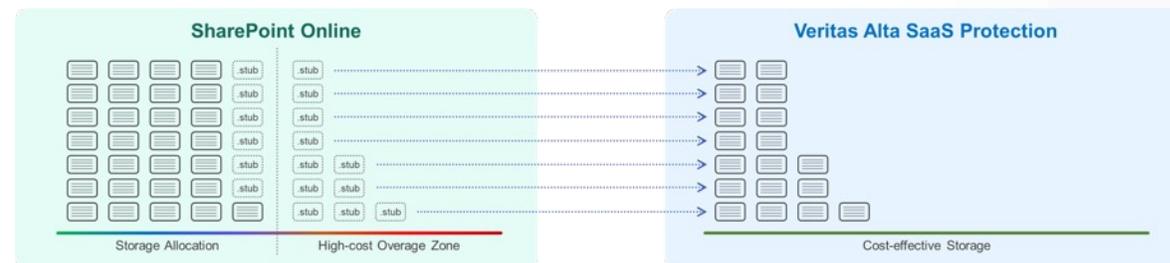
- SharePoint Onlineの超過コストに悩んでいた
  - 10GB/ユーザ × 契約ユーザ数) + 1TBの限度を超えていた

## 高く評価された点

- ROIの証明
- ビルトインされたアーカイブ機能
- 高いパフォーマンス、ランサムウェアからの回復力

## 導入の効果

- 毎月の高額な超過料金を請求されなくなった → **年間数百万円節約!**
- データ長期保存への対応
- ランサムウェア・削除防止

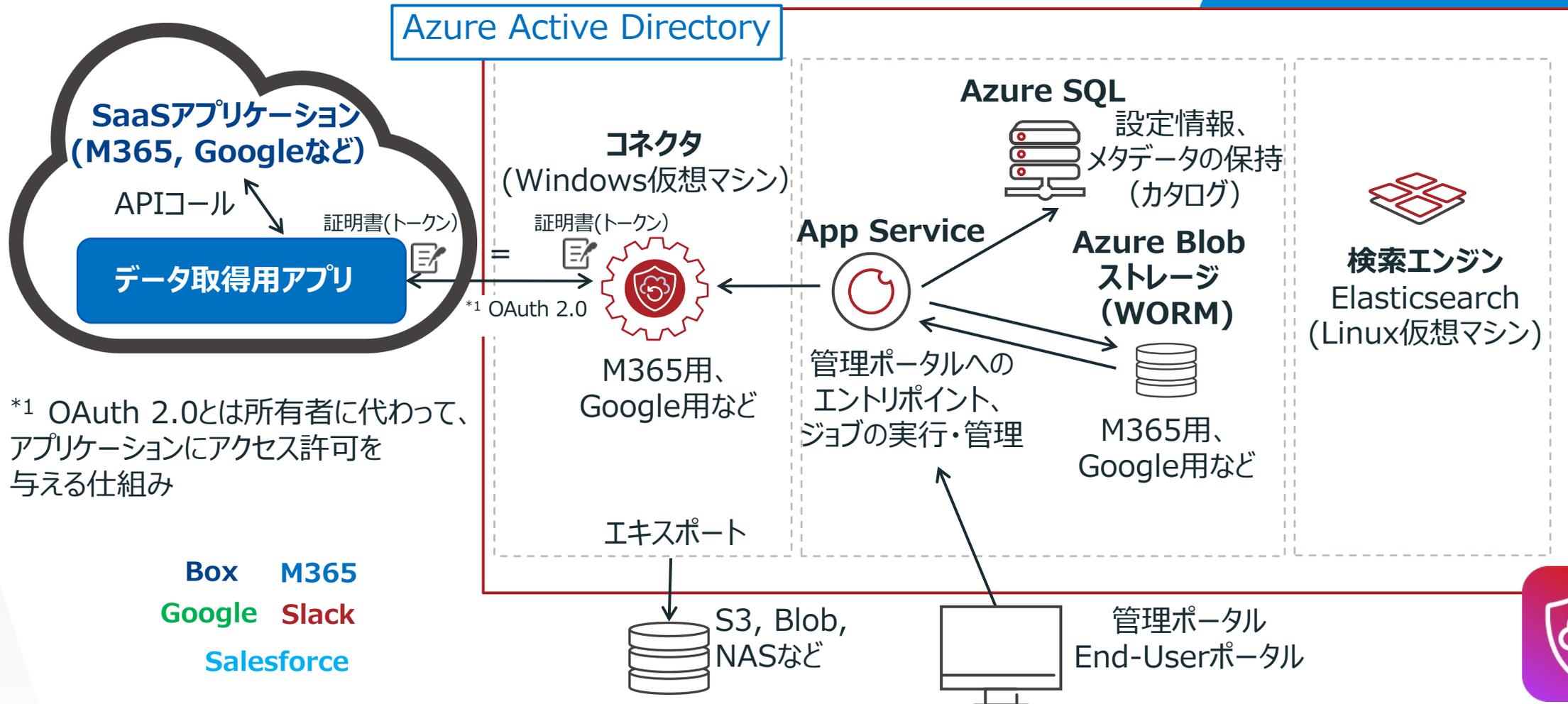


# アーキテクチャー

# アーキテクチャー

Veritas Alta SaaS Protectionの専用テナント  
(ベリタスマたはお客様のAzureサブスクリプション)

Azureリージョン  
50か所の中から導入



\*1 OAuth 2.0とは所有者に代わって、アプリケーションにアクセス許可を与える仕組み

- Box M365
- Google Slack
- Salesforce

# 提供形態

# Veritas Alta SaaS Protectionの提供形態

- 1、2、3年のサブスクリプション契約、ユーザ単位の課金（最低契約数500ユーザ～）
- 2種類のパッケージ: Enterprise、Enterprise Plus
- 導入モデル
  - Standard (Veritas Hosted)
    - VASPに関わる費用はすべてライセンスに含まれる  
注) 但し、SaaS側APIコール費用は別  
例: Box、Microsoft Teams Export API
  - Customer Hosted
    - VASPのコンポーネント(instance、データ転送費用はお客様のサブスクリプションにチャージされるのでお客様負担)

## VASPテナント契約容量 } テナント容量上限有り

- VASPテナントの契約容量 = 契約ユーザ数 × 弊社が決めた1ユーザあたりの平均データ使用量(GB)\*1  
\*1平均データ使用量(GB) = M365 Suite, Google Workspace, Box, Salesforceは20GB/ユーザ。その他は10GB/ユーザ。

例: M365 Suiteを500ユーザで契約。VASPテナント契約容量 = 10TB (500 × 20GB)

- 保護対象の総容量がVASPテナントの契約容量を下回らないといけない（超えると、バックアップできなくなる）。容量が足りなければ、VASPにバックアップしたデータを削除するか、契約容量を増やすためのライセンス (Additional Storage Limit SKU)を購入する (5TB単位で追加)

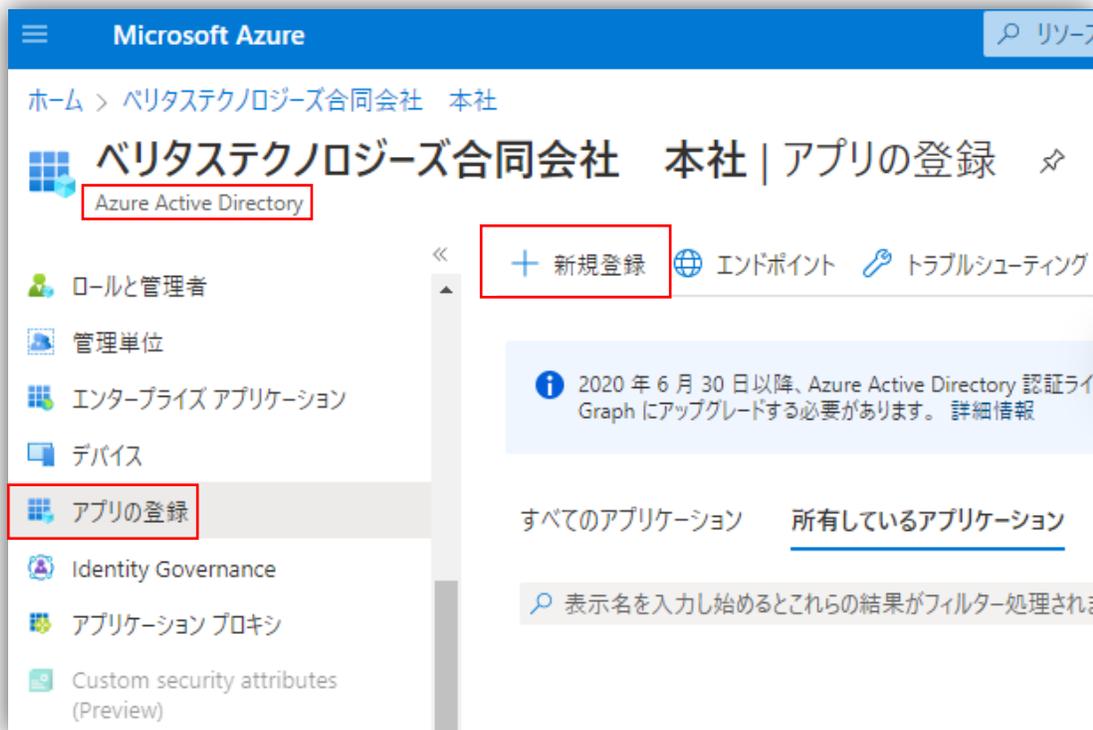
Enterprise	Enterprise Plus
SaaSバックアップを管理するための主な機能	Enterpriseのすべての機能に加えて、以下の機能提供
<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ データソースコネクタ</li> <li>✓ レポート、データ解析</li> <li>✓ 訴訟ホールド</li> <li>✓ ケース管理</li> <li>✓ メタデータ検索</li> <li>✓ Azure ADとの統合</li> <li>✓ SSO、多要素認証</li> <li>✓ ストレージ階層化</li> <li>✓ RBAC</li> <li>✓ ローカルの冗長性(3 copy)</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ エンドユーザのセルフリストア</li> <li>✓ フルテキスト検索</li> <li>✓ 複数リージョンを跨いだスケールアウトと統合管理</li> </ul>

# M365用Azure ADアプリケーションの登録例

# M365用Azure ADアプリケーションの登録（従来の手法）

コネクタを作成する前に、AzureのPortalを使って、VASP用のAzure ADアプリケーションを作成、登録します。このアプリケーションがSaaS APIを呼び出して、バックアップ対象からデータを取得して、コネクタに転送します。

## 1. Azure Portalにログインし（管理者権限）、以下の通り、アプリケーションの登録を行う（Exchange Onlineの例）



### アプリケーションの設定

- **名前:**  
NSP EWS OAuth App  
(わかりやすい名前)
- **サポートされているアカウントの種類:** この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント (...シングルテナント)
- **リダイレクトURI:**  
パブリッククライアント/ネイティブ (モバイルとデスクトップ) に変更
- **値はこちら**  
urn:ietf:wg:oauth:2.0:oob
- 「登録」ボタンをクリック

手順の詳細はこちら: [https://www.veritas.com/content/support/en\\_US/article.100050145](https://www.veritas.com/content/support/en_US/article.100050145)

# M365用Azure ADアプリケーションの登録（従来の手法）

2. 「登録」をクリックして処理が完了すると、新しく作成されたアプリケーションが自動的に起動する。

The screenshot shows the 'NSP EWS OAuth App' registration page in the Azure portal. The left sidebar contains navigation options like '概要', 'クイックスタート', '統合アシスタント', '管理', 'ブランド', '認証', '証明書とシークレット', 'トークン構成', 'APIのアクセス許可', and 'APIの公開'. The main content area displays basic information for the application, including its name, application ID, and tenant ID. A notification at the bottom indicates that the application is newly registered and requires consent from users.

- ここで、アプリケーションにAPIにアクセスするための許可を与える。
- 「APIのアクセス許可」を選び、「+アクセス許可の追加」ボタンを選ぶ。
- 「所属する組織で使用しているAPI」タブを選び、検索フィールドに「Office 365」と入力し、「Office 365 Exchange Online」を選ぶ。

3. APIアクセス許可の要求

The screenshot shows the 'APIのアクセス許可' (API Access Permissions) page for the 'NSP EWS OAuth App'. The 'APIのアクセス許可' menu item in the sidebar is highlighted. The main content area shows a list of permissions, with a red box around the '+ アクセス許可の追加' button. Below the button, there is a table of permissions under the 'Microsoft Graph (1)' category, with 'User.Read' selected.

The screenshot shows the 'APIアクセス許可の要求' (API Access Permission Request) dialog box. It prompts the user to select an API from the 'Microsoft API' category. A red box highlights the '所属する組織で使用している API' option. Below, a search bar contains 'office 365'. A table lists available APIs, with 'Office 365 Exchange Online' highlighted by a red box.

名前	アプリケーション (クライアント) ID
Office 365 Exchange Online	00000002-0000-00ff1-ce00-000000000000
Office 365 Management APIs	c5393580-f805-4401-95e8-94b7a6ef2fc2
Office 365 Search Service	66a88757-258c-4c72-893c-3e8bed4d6899
Office 365 SharePoint Online	00000003-0000-00ff1-ce00-000000000000

# M365用Azure ADアプリケーションの登録（従来の手法）

## 4. APIアクセス許可の要求

API アクセス許可の要求

すべての API

Office 365 Exchange Online  
https://ps.outlook.com

アプリケーションに必要なアクセス許可の種類

委任されたアクセス許可  
アプリケーションは、サインインしたユーザーとして API にアクセスする必要があります。

アプリケーションの許可  
アプリケーションは、サインインしたユーザーなしで、バックグラウンド サービスまたはデーモンとして実行されます。

アクセス許可を選択する すべて展開

アクセス許可を入力し始めると、これらの結果がフィルター処理されます

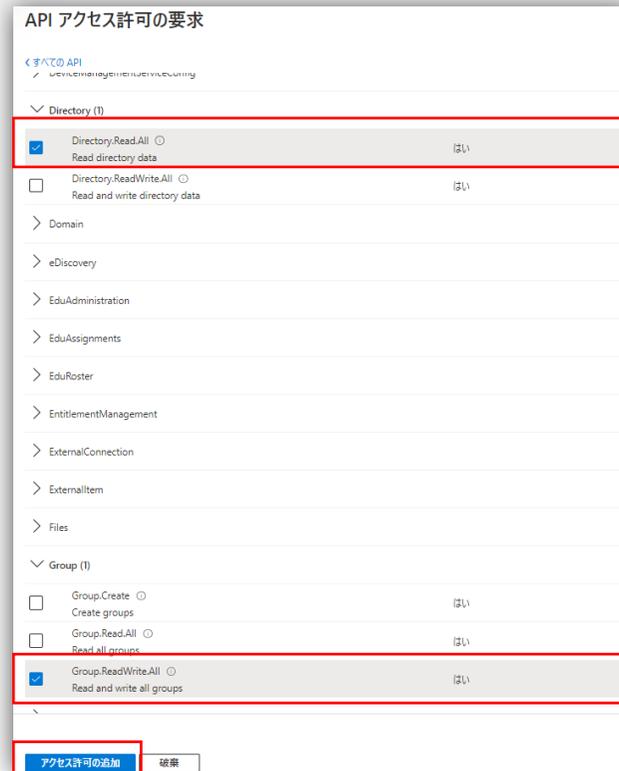
アクセス許可	管理者の同意が必要
その他のアクセス許可 (1)	
<input checked="" type="checkbox"/> full_access_as_app ⓘ Use Exchange Web Services with full access to all mailboxes	はい
> Calendars	
> Contacts	
> Exchange	
> Mailbox	
> MailboxSettings	
> Mail	
> Organization	

アクセス許可の追加 破棄

- 「アプリケーションの許可」をクリックし、最初のオプション「full\_access\_as\_app」を選択し、下の「アクセス許可の追加」ボタンをクリック。

# M365用Azure ADアプリケーションの登録（従来の手法）

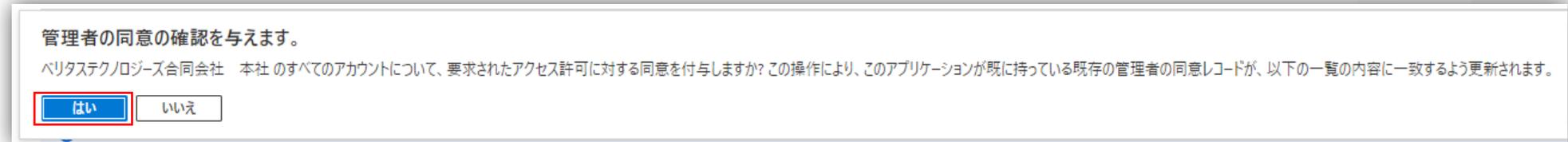
## 5. APIアクセス許可の要求



- 再び「+アクセス許可の追加」ボタンをクリックし、「Microsoft Graph」を選択。
- 「アプリケーションの許可」ボタンを選ぶ。
- 下にスクロールして「ディレクトリ」を展開、「Directory.Read.All」にチェックを入れる。
- 次に、「Group」を展開、「Group.ReadWrite.All」にチェックを入れる。
- 「アクセス許可の追加」ボタンをクリックします。

# M365用Azure ADアプリケーションの登録（従来の手法）

6. 「...管理者に同意を与えます」をクリックし、以下のダイアログが表示されたら「はい」をクリック。

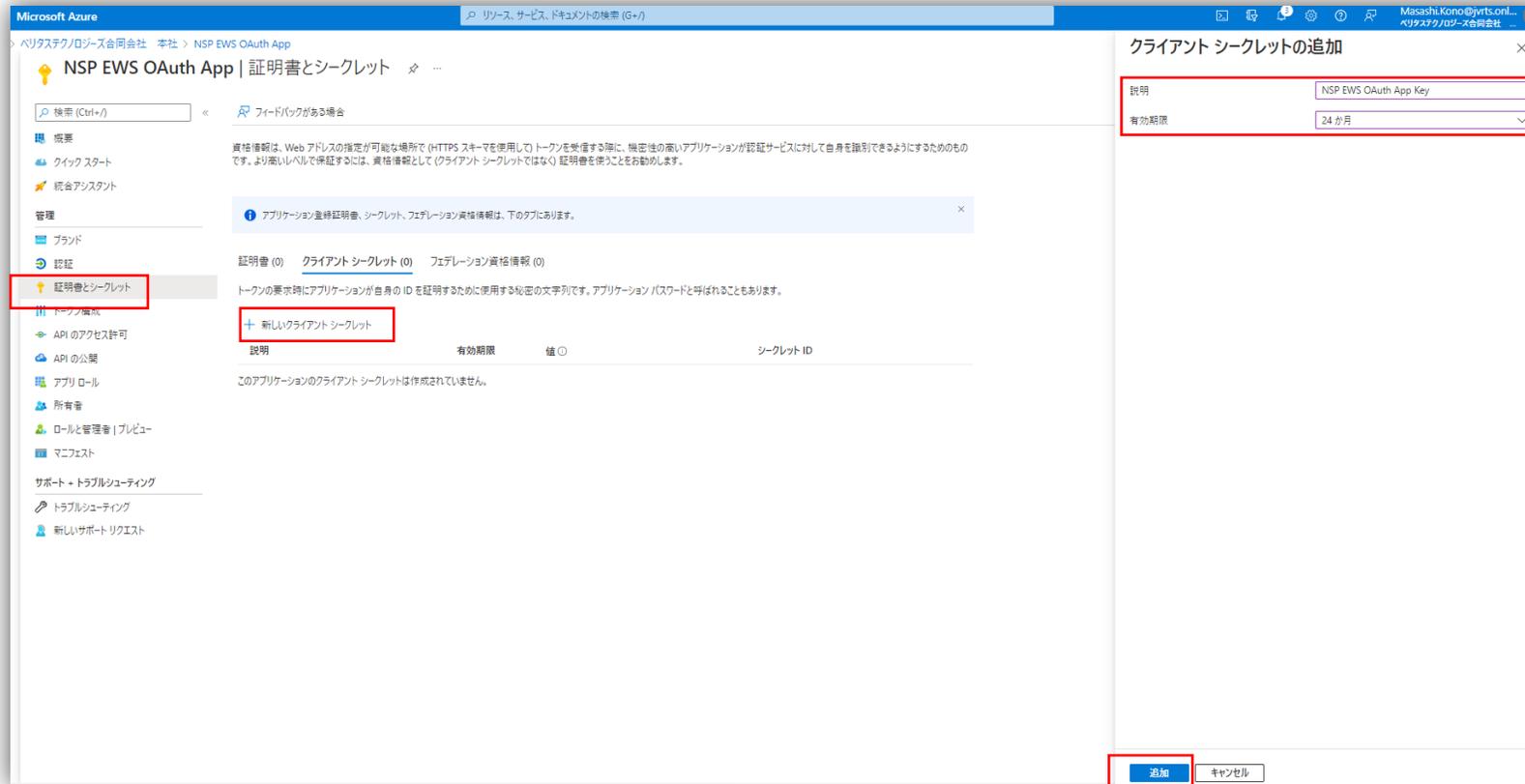


7. 権限が保存されて、以下のような画面が表示される。



# M365用Azure ADアプリケーションの登録（従来の手法）

## 8. クライアントシークレットの作成



- クライアントのシークレットを作成する
- 「証明書とシークレット」をクリック。
- 「+新しいクライアントシークレット」をクリック。
- 「説明」を入力。「NSP EWS OAuth App Key」を入力
- 「有効期限」は「24か月」を選択。
- 「追加」をクリック。

# M365用Azure ADアプリケーションの登録（従来の手法）

## 9. シークレットキーを控えておく

アプリケーション登録証明書、シークレット、フェデレーション資格情報は、下のタブにあります。

証明書 (0) クライアント シークレット (1) フェデレーション資格情報 (0)

トークンの要求時にアプリケーションが自身の ID を証明するために使用する秘密の文字列です。アプリケーション パスワードと呼ばれることもあります。

+ 新しいクライアント シークレット

説明	有効期限	値	シークレット ID
NSP EWS OAuth App Key	2023/12/22		16f81450-6e69-406d-9d73-2fe348...

- クライアントのシークレットを作成する
- 「証明書とシークレット」をクリック。
- 「+新しいクライアントシークレット」をクリック。
- 「説明」を入力。「NSP EWS OAuth App Key」を入力
- 「有効期限」は「24か月」を選択。
- 「追加」をクリック。

## 10. アプリケーションID、オブジェクトID、テナントID

NSP EWS OAuth App

検索 (Ctrl+/) << 削除 エンドポイント プレビュー機能

概要

クイック スタート

統合アシスタント

管理

ブランド

認証

基本

表示名 : NSP EWS OAuth App

アプリケーション (クライアント)... : 66b53564-d617-413b-b896-aa193e1eff58

オブジェクト ID : 1eb717fd-45ec-41ee-85e7-257c1123ae0d

ディレクトリ (テナント) ID : 404bc57f-d886-4004-a3ab-54b3dc434e76

サポートされているアカウント... : 所属する組織のみ

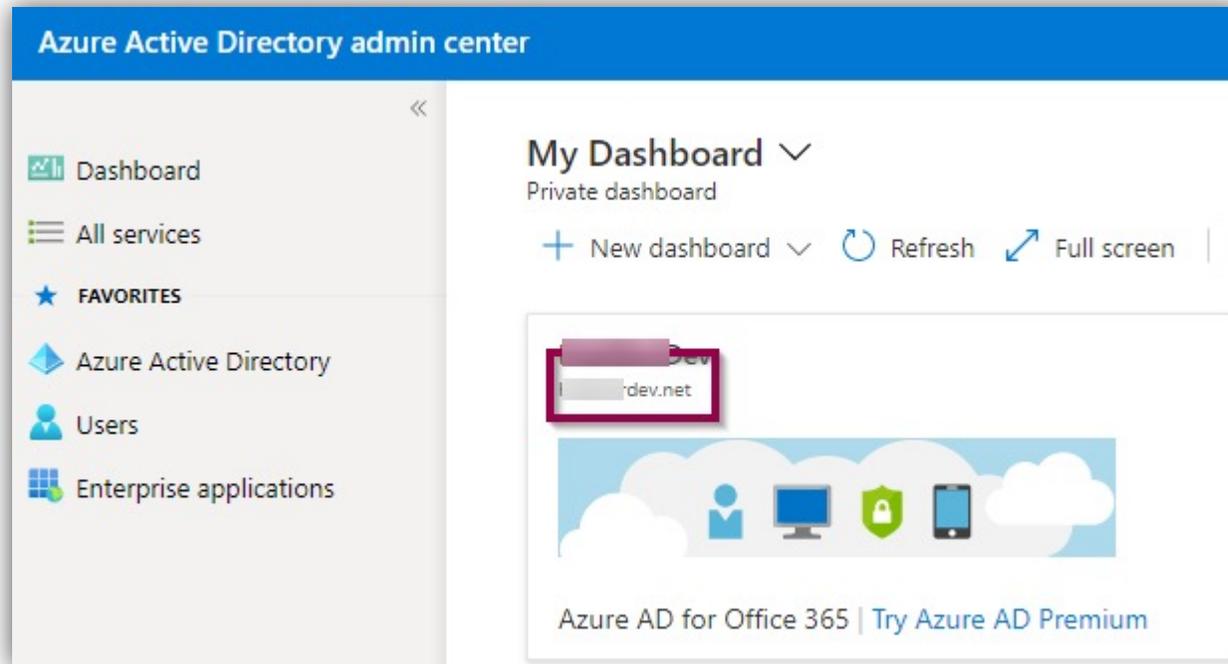
コネクタ側に設定



- アプリケーション (クライアント) ID, ディレクトリ (テナント) IDも控えておく。
- この2つのIDとシークレットキーを、Exchange Onlineのコネクタを作成するときに設定する。

# M365用Azure ADアプリケーションの登録（新しい手法）

1. お客様のM365テナントのFQDNを入手します。Azure ADのAdmin Centerで確認することができます。



2. VASPチームは、この情報を元に、Veritasが管理するVASPテナントのAzure AD内にアプリを作成します。アプリは非常に特殊な権限で作成されます

# M365用Azure ADアプリケーションの登録（新しい手法）

3. その後、このプロセスにより、付与同意のURLが生成されます。このURLの通知がお客様に送信されます。通知は Veritas Alta SaaS Protection のテナントに登録されている技術連絡先の担当者に送信されます。

※メッセージの件名は「M365 App Consent Grant Required」、  
送信アドレスは次のとおりです：  
NSP Notifications <noreply@nsp.veritas.com>

4. お客様がURLをクリックすると、Azureにログインするよう促されます。ログインに使用するアカウントは、同意を付与するための適切なAzureのロール（通常はグローバル管理者）を持っている必要があります。ログイン後の権限一覧は左の通りです（注：この一覧は変更できません）。この権限のリストは、以下のコネクタタイプを対象としています：Exchange、SharePoint/OneDrive、Teams、Teams Chat、および O365 Audit Log

Permissions requested  
Review for your organization

tenant-M365B375833 - 01  
**unverified**

This app may be risky. Only continue if you trust this app. [Learn more](#)

This app would like to:

- Read and write user profiles
- Read and write managed metadata
- Read and write items and lists in all site collections
- Have full control of all site collections
- Read and write items in all site collections
- Use Exchange Web Services with full access to all mailboxes
- Manage Exchange As Application
- Sign in and read user profile
- Send channel messages
- Send user chat messages
- Read all chat messages
- Read and write all groups
- Read directory data
- Add and remove members from all teams
- Add and remove members from all channels
- Add and remove members from all chats
- Read all user mailbox settings

If you accept, this app will get access to the specified resources for all users in your organization. No one else will be prompted to review these permissions.

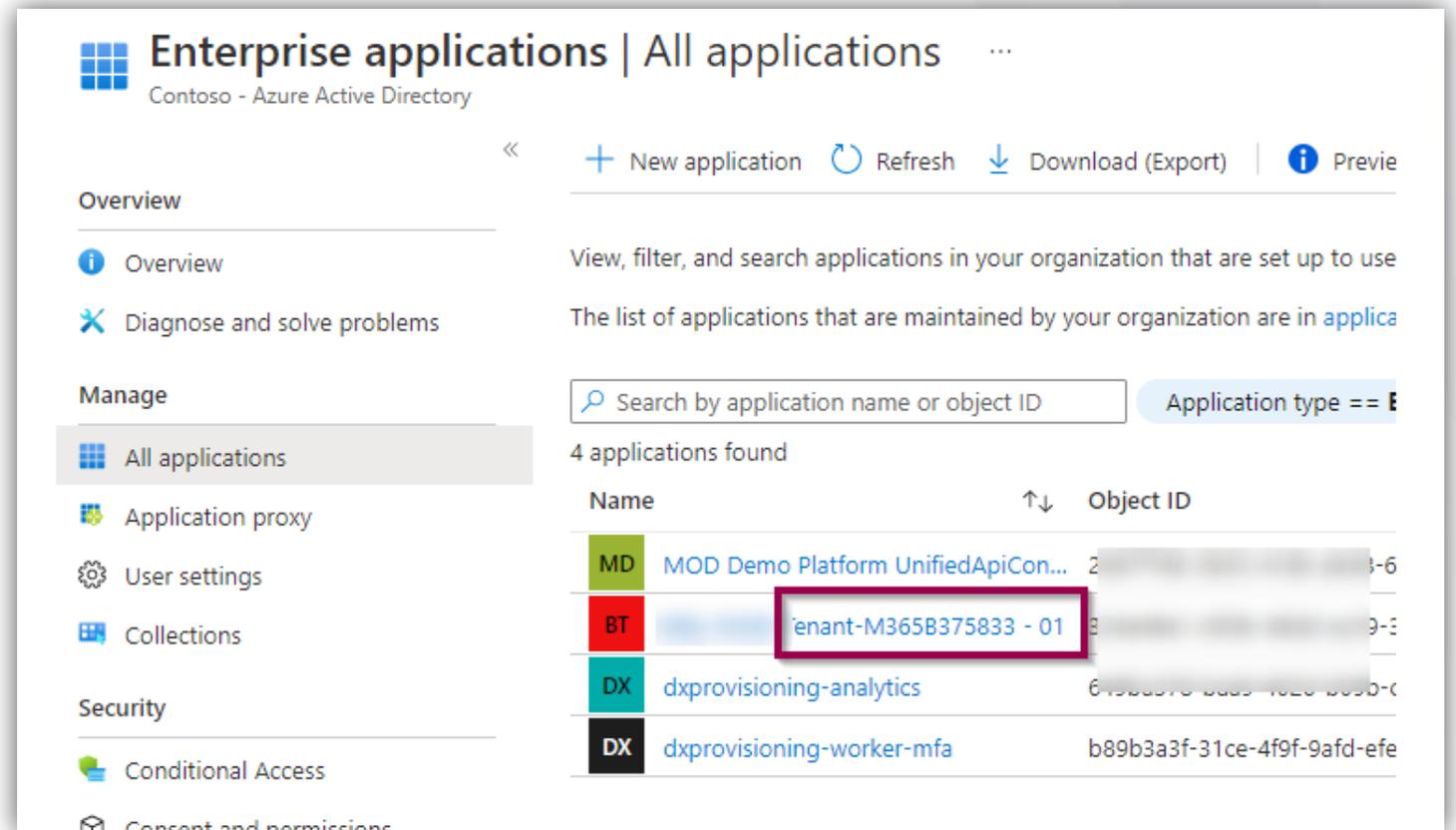
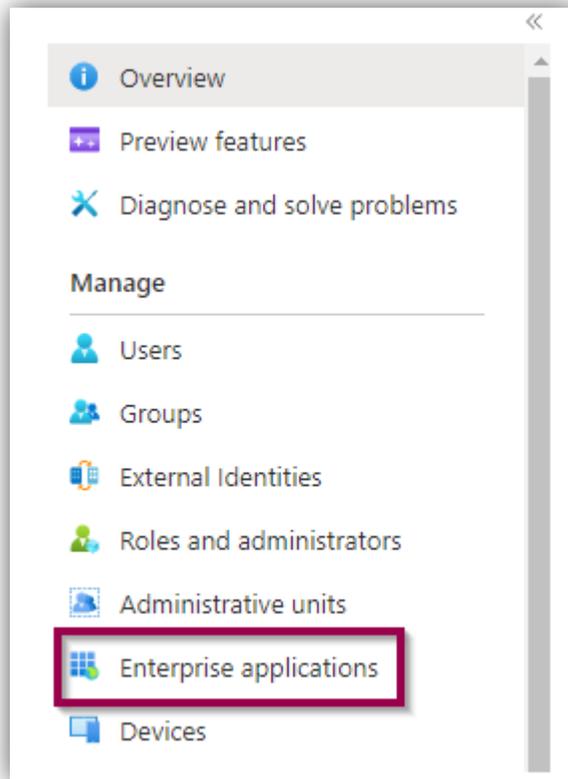
Accepting these permissions means that you allow this app to use your data as specified in their terms of service and privacy statement. **The publisher has not provided links to their terms for you to review.** You can change these permissions at <https://myapps.microsoft.com>. [Show details](#)

Does this app look suspicious? [Report it here](#)

Cancel Accept

# M365用Azure ADアプリケーションの登録（新しい手法）

5. この同意に「Accept」(承認) ボタンをクリックすると、アプリケーションはお客様のAzure ADに作成され、Active Directory blade > Enterprise registrationsの下にアプリケーションが表示されるようになります。アプリケーションは並列処理のために、複数用意することがあります。この場合、各アプリケーションの名前の末尾にある数字で識別できます。この例では、「-01」となっており、そこから順次増えていきます。



# M365用Azure ADアプリケーションの登録（新しい手法）

6. アプリの同意が得られた後、コネクタ（複数可）はアプリを使用することができます。

← Back to instances | < Back Next >

General  
Capture scope  
Credentials  
Scheduling  
Review

Mode

Enter credentials

Select pre-configured credentials

Active registered apps (11)

Inactive registered apps (3)

App Name	Admin Consent Request
DG NSP M365 App - 01	Accept or reject
DG NSP M365 App3 - 01	Accept or reject
NSP M365 App - 1	Accept or reject

Cancel

# 画面例

～バックアップとリストア～

# Veritas Alta SaaS Protection管理者ポータル

https://<お客様のドメイン名>-<ASPのリージョン>-onhubstor.azurewebsites.net/admin

例: https://ABCkaisha-japaneast-onhubstor.azurewebsites.net/admin

The screenshot displays the Veritas Alta SaaS Protection administrator portal. The top navigation bar includes the Veritas logo and the text "Veritas Alta™ SaaS Protection". The main content area is divided into nine sections:

- Administration (管理者操作)**: Set up Backup and configure your Veritas Alta™ SaaS Protection tenant. Sub-sections: Storage, Users and groups, Connectors.
- Analytics (データ可視化)**: Visualize your data. Sub-sections: Storage, Security, Discovery.
- Retention (保持ポリシー、削除ポリシーの設定)**: Manage data retention. Sub-sections: Deletion policies, Deletion history.
- Tagging (データタグ付け)**: Manage tags. Sub-sections: Tags, Regular expressions, Tagging policies.
- Discovery (検索、ホールドの設定)**: Perform holds and searches. Sub-sections: Cases, Saved searches, Ad hoc search.
- Content (アイテムのブラウズ、リストア操作)**: Restore, manage and inspect data.
- System (システム解析)**: Monitor the performance and health of your Veritas Alta™ SaaS Protection tenant. Sub-sections: Storage, Ingress flow, Egress flow.
- License (ライセンス情報)**: Access package and SKU details.
- End-User Portal (エンドユーザポータル)**: Browse, search and share.

# コネクタの状態確認

The image shows the Veritas Alta™ SaaS Protection interface. The main view is the Administration section, which includes options for Storage, Users and groups, and Connectors. A red box highlights the Connectors link, and a red arrow points to a detailed view of the Connectors page. This detailed view shows a table of connectors with their status and last crawl statistics.

**Veritas Alta™ SaaS Protection Administration**

Set up Backup and configure your Veritas Alta™ SaaS Protection tenant

Storage Users and groups **Connectors**

**Tagging**  
Manage tags

Tags Regular expressions Tagging policies

**System**  
Monitor the performance and health of your Veritas Alta™ SaaS Protection tenant

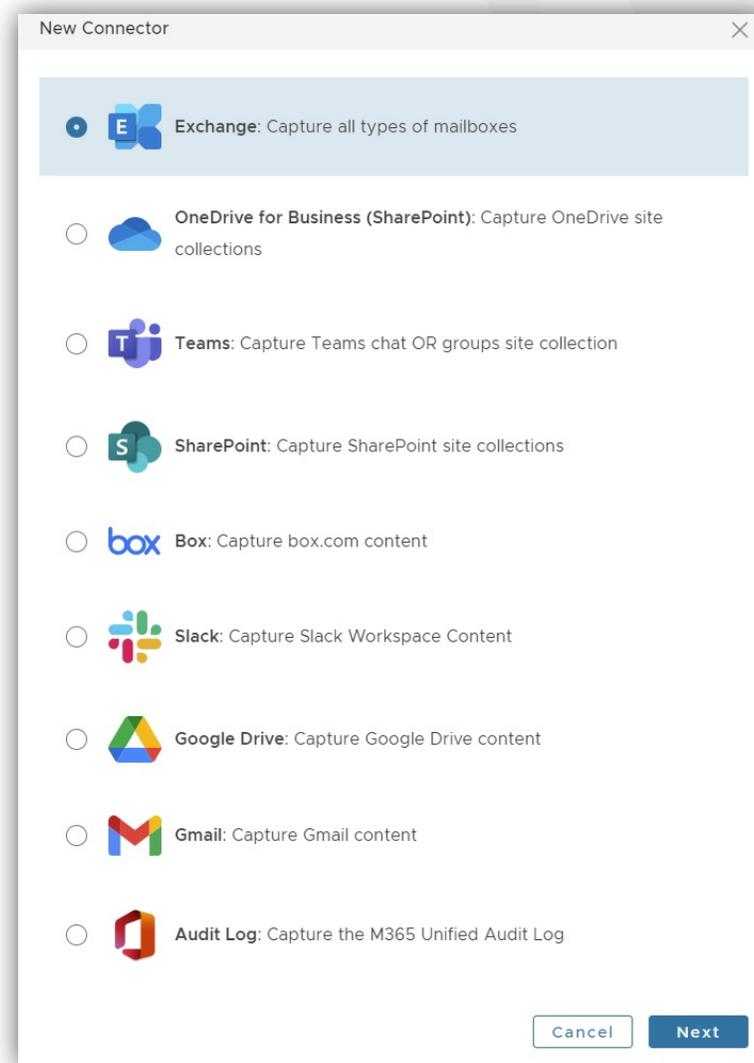
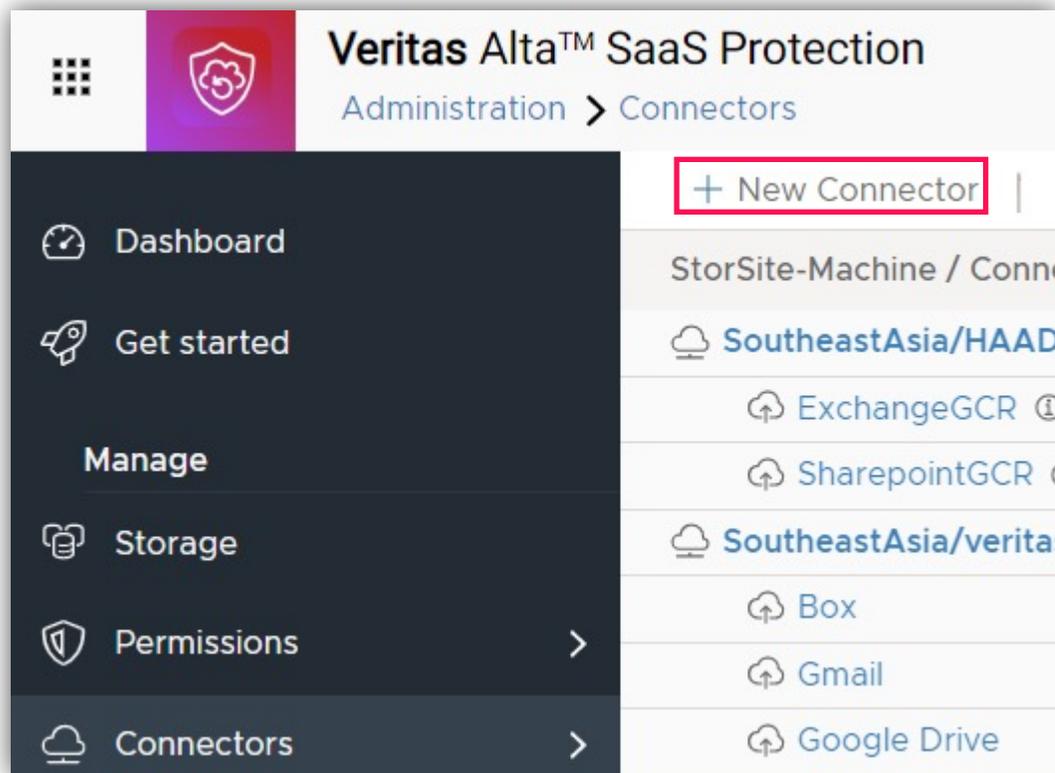
Storage Ingress flow Egress flow

**Veritas Alta™ SaaS Protection Administration > Connectors**

+ New Connector | Export | Refresh | All | Filter by name

StorSite-Machine / Connector or VM	Status	Last crawl count	Last crawl statistics
SoutheastAsia/HAADPF3FVL34			
ExchangeGCR	Completed ✓	27	
SharepointGCR	Completed with errors ⚠	0	-
SoutheastAsia/veritasdemo16hc			
Box	Completed ✓	-	-
Gmail	Completed ✓	-	-
Google Drive	Completed ✓	-	-
Groups-Teams Sites	Completed ✓	45	
M365 Groups-Teams Mailboxes	Completed ✓	27	
M365 User Mailboxes	Completed ✓	27	
OneDrive	Completed ✓	22	
SharePoint Sites	Completed ✓	2	
Slack	Completed with errors ⚠	-	-
Teams Chat	Completed ✓	-	-

# コネクタの作成



注) 本来は契約したSaaSしか表示されない

# コネクタの作成

保存先、使用するコネクタの指定

Connectors > M365 User Mailboxes

- General
- Capture scope
- Credentials
- Scheduling
- Email notifications
- Review

Connector name \* ⓘ  
M365 User Mailboxes

Type  
Exchange

Stor  
 M365 Mailboxes

Machine \*  
veritasdemo16hc

Pre-ingest encrypt ⓘ

Enable email notification options

- **Stor = 保存先のBlobストレージ**  
※SaaSに適したストレージが自動選択される
- **Machine = コネクタが稼働する仮想マシン**
- **Enable email notification options =**  
バックアップの結果をEメールで通知受けたい  
場合、このオプションを有効にする

# コネクタの作成

## データ取得範囲の設定

To know more about configuring Exchange settings, click here. [?](#)

Exchange settings

User mailboxes | Group/Teams mailboxes | Public Folders

All mailboxes | Specific mailboxes

Mailbox scope

All mailboxes [?](#)  Rolling mailbox scope [?](#)  Alphabetical mailbox scope [?](#)

Restrict to mailboxes with specific domain [?](#)

User filter

User filter allows filtering of mailboxes based on an extended AD attribute of an exact match, a wildcard match or even a regular expression

[Enable this feature](#)

Group filter

Group filter allows filtering of mailboxes based on an AD group of an exact match

[Enable this feature](#)

Folder Filters

Folder filters allows filtering by inclusion or exclusion of folders. Filtering of folders is based on matching the folder tree via an exact match, a wildcard or even a regular expression.

[Enable this feature](#)

Selective write policy

Only capture items older than  days [?](#)

Options

Process recoverable items [?](#)

Process archive mailboxes [?](#)

Cancel Back Next

## Exchange Onlineの例

- 取り込むメールボックスや取得範囲を設定
- 特定のグループに属したユーザーのメールボックスしか取り込まないなど、細かく設定できる

# コネクタを作成

## 認証情報の設定

### M365用データ取得アプリを登録

General

Capture scope

Credentials

Scheduling

Email notifications

Review

Credentials mode

M365 App Registrations Manual

M365 App Registrations enables use of M365 apps as credentials directly. No need to maintain and enter credentials manually. It also enables self provisioning of required apps. Click on provision, enter or select tenant domain and number of apps to be provisioned that's it. M365 apps will be in inactive state initially and get activated once you accept admin consent request. [Learn more](#)

Provision new M365 App Registrations

+ Assign Apps

M365 apps

App Name	App Version	Status	Admin Consent Request
NSP M365 App - 10	2	Active	Accepted

1 app

- M365の場合、以下のナレッジベースに従ってM365用接続アプリを作成

M365用データ取得アプリを作成する手順  
<How do NSP App Registrations work?>

- [https://www.veritas.com/content/support/en\\_US/article.100053519](https://www.veritas.com/content/support/en_US/article.100053519)

# コネクタを作成

## バックアップ計画の設定

The image shows a multi-step configuration process for creating a connector. The main interface on the left has a sidebar with steps: General, Capture scope, Credentials, Scheduling (selected), Email notifications, and Summary. The 'Schedule for crawling' section is active, showing a '+ Add task' button highlighted with a red box. A red arrow points from this button to the 'Add task' dialog box.

The 'Add task' dialog box contains the following fields:

- Local start time: 12:00 AM
- Duration in hours: 4
- Recurrence: Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday (checked); Saturday, Sunday (unchecked)

A blue text box in the dialog reads: **バックアップ開始時間、バックアップ時間、曜日を指定** (Specify backup start time, backup time, and day of the week). 'Cancel' and 'Add' buttons are at the bottom right.

Below the dialog, the 'Schedule for crawling' section shows a table with one task added. A red arrow points from the 'Add' button in the dialog to the new task row.

<input type="checkbox"/>	Schedule	Next local start time ?
<input type="checkbox"/>	Weekdays at 12:00 AM for 4 hours.	January 25, 2022 12:00 AM

The task list shows '0 tasks' before the addition and '1 task' after. 'Cancel', 'Back', and 'Next' buttons are visible at the bottom of the main interface.

# コネクタを作成

## Eメール通知の設定

The screenshot shows a configuration wizard with a sidebar on the left containing the following steps: General (checked), Capture scope (checked), Credentials (checked), Scheduling (checked), Email notifications (selected with a blue circle), and Summary (unchecked). The main content area is titled 'Email notifications' and contains a text box with the following text: 'When a connector completes a crawl, it will generate an email with details on that particular crawl and a log file attached. Add this address (no-reply@nsp.veritas.com) to your address book so it is not filtered by spam filters.' Below the text box is a blue button labeled 'Enable this feature'. At the bottom of the main area are three buttons: 'Cancel', 'Back', and 'Next'.

- 「Enable email notification options」を有効にするとこの画面が表示される
- 指定したEメールアドレス宛にバックアップ (crawl)の状態が通知される

This screenshot shows the 'Email notifications' configuration step with the 'Disable this feature' button highlighted in blue. Below the text box, there is a section for 'Recipient SMTP addresses' with a star icon and a help icon. A text input field contains the email address 'adelev@M365x38709698.onmicrosoft.com'. At the bottom, there is a checkbox labeled 'Send email when error count exceeds' followed by a text input field containing the number '5' and a help icon.

# コネクタを作成

## 設定の確認

The screenshot displays the configuration interface for a connector, with the 'Review' step selected in the left-hand navigation menu. The main content area is divided into several sections:

- General:** Connector name (M365 User Mailboxes), Stor (M365 Mailboxes), Machine (veritasdemo16hc), Pre-ingest encrypt (No).
- Capture scope:** User mailboxes (All mailboxes), Mailbox scope (All mailboxes), Capture all items (Yes), Process recoverable items (No), Process archive mailboxes (No).
- Credentials:** M365 apps (NSP M365 App - 10).
- Scheduling:** Schedule (Every Day at 12:00 AM for 1 hour), Next local start time (February 24, 2023 12:00 AM).
- Email notifications:** SMTP Addresses (adelev@m365x38709698.onmicrosoft.com).

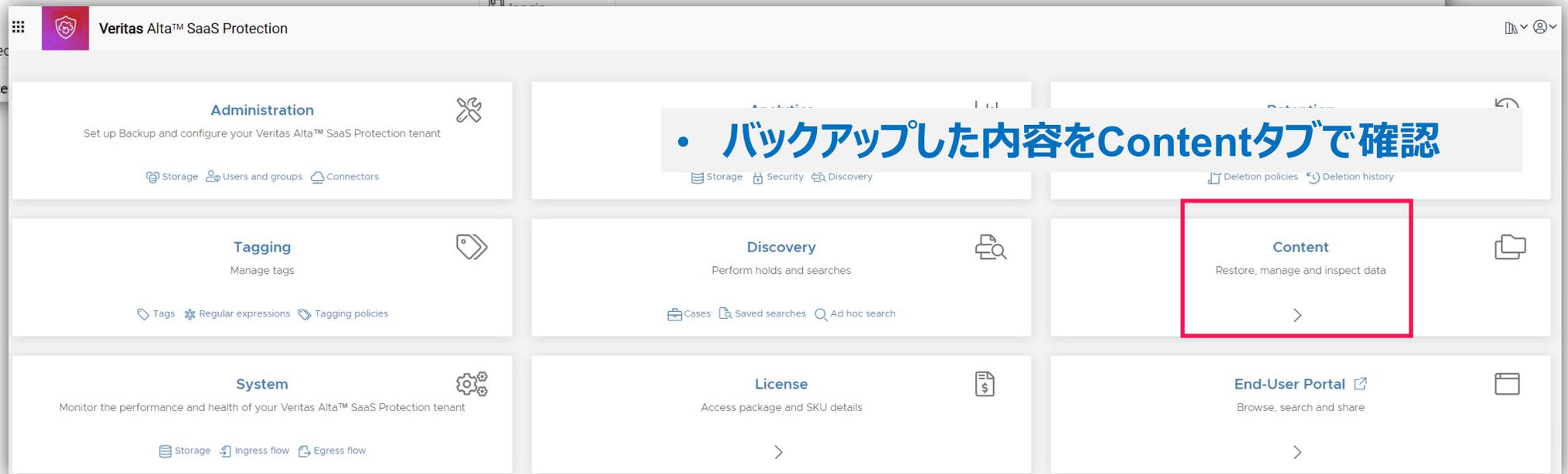
At the bottom of the interface, there are four buttons: 'Cancel', 'Back', 'Save & Crawl', and 'Save'. The 'Save & Crawl' and 'Save' buttons are highlighted with a red rectangular box.

- 最後に設定を確認
- 「Save」すると、コネクタ一覧に新たなコネクタが追加されて、以後設定した条件でバックアップが行われる
- 「Save&Crawl」を選ぶと、設定を保存した後、直ちにバックアップ(crawl)が実行される

# バックアップ

## Contentタブを開く

• Outlookのこちらのテストメールが含まれた状態でバックアップ



# バックアップの確認

テストメールがバックアップされていることを確認

- バックアップ先の Blobストレージ(stor)を選ぶ

- 先ほどのテストメールがバックアップされていることが確認できる

The screenshot displays the Veritas Alta SaaS Protection interface. On the left, the 'Content' pane shows a navigation tree with 'M365 Mailboxes' selected and highlighted with a red box and arrow. The main area shows a list of backed-up items. The first item, 'テストメール2月23日', is highlighted with a red box. Below it, several other items are listed, including 'Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit' and 'Your Veritas Alta™ SaaS Protection export has completed'. The table columns include 'Item name', 'Size', 'Last modified', 'Last accessed', 'Item type', and 'Data owner'.

Item name	Size	Last modified	Last accessed	Item type	Data owner
☑ テストメール2月23日	19 KiB	11 minutes ago	8 minutes ago	.eml	Adele Vance
☑ Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	about 2 hours ago	8 minutes ago	.eml	Adele Vance
☑ Your Veritas Alta™ SaaS Protection export has completed	17 KiB	about 4 hours ago	about 2 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	about 5 hours ago	about 2 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Your Veritas Alta™ SaaS Protection export has completed	17 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Your Veritas Alta™ SaaS Protection export has completed	17 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Undeliverable: Canceled: NSP Demo	8 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Undeliverable: NSP Demo	8 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Undeliverable: Canceled: NSP Demo	12 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Undeliverable: NSP Demo	12 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ 日本がドイツに抜かれるのは当然。成長に寄与せぬ防衛費増/2023年も私の家は値上がる?	24 KiB	about 7 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	about 9 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ 中国人「無人島購入」は氷山の一角「買い漁り」に警戒せよ/その時計の金額調べませんか?	24 KiB	about 13 hours ago	about 9 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	about 22 hours ago	about 9 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ 成田悠輔氏「高齢者は自決せよ」を叩く日本人の嫉妬心	39 KiB	about 23 hours ago	about 23 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	1 day ago	about 22 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ 「仕事が遅いからでしょ?」「本当に必要?」 国立病院機構グループ病院で「残業代未払い」が横行 (2月22日のおす	28 KiB	1 day ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
☑ タモリが激怒した今どきの日本語はアリガナシか? / <持たざるリスク> を意識せよ	24 KiB	1 day ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
☑ 3728億円赤字「楽天G」三木谷会長に「救世主」か?	39 KiB	2 days ago	about 22 hours ago	.eml	Adele Vance
☑ 三宅健「V6仲間・井ノ原社長でも退所のフク」安倍元首相暗殺「疑惑の銃弾」第3弾   上野千鶴子が入籍していた【週刊】	37 KiB	2 days ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
☑ 女子生徒が感じた「IT業界に女性が少ない理由」/なぜ日本で2nmの先端ロジック半導体を製造するのか【アイティメテ	14 KiB	2 days ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
☑ <<スクープ速報>> 「他の指示は無視して良い」(秘書への指示メール入手) 秋本真利外務次官が国会で虚偽答弁の	27 KiB	2 days ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
☑ 日本が軍国に? 本当はこわい少子化対策での移民受け入れ/年々気になるおなかの脂肪に	25 KiB	2 days ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
☑ NSP Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - veritasdemo16hc - M365 User	17 KiB	2 days ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
☑ 元V6三宅健 (43) がジャニーズ事務所退所へ 近日発表で調整 (2月21日のおすすめ記事)	28 KiB	2 days ago	2 days ago	.eml	Adele Vance
☑ プーチンは崖っぷちのネズミ 戦争が長引くほど得する国の名/1本あたり549円「旨すぎる」	25 KiB	3 days ago	2 days ago	.eml	Adele Vance

# リストアを行う

データロス想定してOutlookからテストメールを削除

テストメールを削除

## Outlook

The screenshot shows the Outlook interface with an inbox list. The first email is highlighted in yellow and has a red box around it. A red arrow points from the text 'テストメールを削除' to this email. The email details are as follows:

From	Subject	Received
Masashi Kono	テストメール2月23日 ごちらは私からのテストメールです。受け取れましたか。...	Thu 2/23
Veritas Alta™ SaaS Protection Notifications	Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastA... log.zip	Wed 2/22
Veritas Alta™ SaaS Protection Notifications	Your Veritas Alta™ SaaS Protection export has completed Your Veritas Alta™ SaaS P...	Wed 2/22
Veritas Alta™ SaaS Protection Notifications	Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: Southeas...	Wed 2/22

# リストアを行う

VASPからテストメールを選択

- **Preview:** リストアしたいメールのプレビュー
- **Download :** ローカルPCにメールをダウンロード
- **Restore:** リストア

The screenshot shows the Veritas Alta SaaS Protection interface. The left pane shows the folder structure: ExchangeGCRtest, M365 Groups-Teams Mailboxes, and M365 User Mailboxes. The main pane displays a list of email items. The first item, 'テストメール2月23日', is selected and highlighted. The table columns are: Item name, Size, Last modified, Last accessed, Item type, and Data owner. The selected item has a size of 19 KiB and was last modified 11 minutes ago. The top right of the interface features action buttons: Preview, Download, and Restore, which are highlighted with a red box. The interface also shows the Veritas Alta SaaS Protection logo and version information in the top left corner.

Item name	Size	Last modified	Last accessed	Item type	Data owner
<input checked="" type="checkbox"/> テストメール2月23日	19 KiB	11 minutes ago	8 minutes ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	about 2 hours ago	8 minutes ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Your Veritas Alta™ SaaS Protection export has completed	17 KiB	about 4 hours ago	about 2 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	about 5 hours ago	about 2 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Your Veritas Alta™ SaaS Protection export has completed	17 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Your Veritas Alta™ SaaS Protection export has completed	17 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Undeliverable: Canceled: NSP Demo	8 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Undeliverable: NSP Demo	8 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Undeliverable: Canceled: NSP Demo	12 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Undeliverable: NSP Demo	12 KiB	about 5 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> 日本がドイツに抜かれるのは当然。成長に寄与せぬ防衛費増/2023年も私の赤は値上がる？	24 KiB	about 7 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	about 9 hours ago	about 5 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> 中国人「無人島購入」は氷山の一角「買い漁り」に警戒せよ/その時計の金額調べませんか？	24 KiB	about 13 hours ago	about 9 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	about 22 hours ago	about 9 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> 成田悠輔氏「高齢者は自決せよ」を叩く日本人の嫉妬心	39 KiB	about 23 hours ago	about 22 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> Veritas Alta™ SaaS Protection Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - verit	18 KiB	1 day ago	about 22 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> 「仕事が遅いからでしょ？」「本当に必要？」 国立病院機構グループ病院で「残業代未払い」が横行（2月22日のおす	28 KiB	1 day ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> タモリが激怒した今どきの日本語はアリカナンか？/＜持たざるリスク＞を意識せよ	24 KiB	1 day ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> 3728億円大赤字「楽天G」三木谷会長に“救世主”か？	39 KiB	2 days ago	about 22 hours ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> 三宅健「V6仲間」井ノ原社長でも退所のツケ   安倍元首相暗殺「疑惑の銃弾」第3弾   上野千鶴子が入籍していた【週刊】	37 KiB	2 days ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> 女子生徒が感じた「IT業界に女性が少ない理由」/なぜ日本で2nmの先端ロジック半導体を製造するのか【アイティメテ	14 KiB	2 days ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> <<スクープ速報>> 「他の指示は無視して良い」(秘書への指示メール入手) 秋本真利外務政務官が国会で虚偽答弁の	27 KiB	2 days ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> 日本が属国に？本当はこわい少子化対策での移民受け入れ/年々気になるおなかの脂肪に	25 KiB	2 days ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> NSP Connector Crawl Completed Successfully: SoutheastAsia - M365 Mailboxes - veritasdemo16hc - M365 User	17 KiB	2 days ago	1 day ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> 元V6三宅健（43）がジャニーズ事務所退所へ 近日発表で調整（2月21日のおすすすめ記事）	28 KiB	2 days ago	2 days ago	.eml	Adele Vance
<input type="checkbox"/> プーチンは崖っぷちのネズミ 戦争が長引くほど得する国の名/1本あたり549円「旨すぎる」	25 KiB	3 days ago	2 days ago	.eml	Adele Vance

# リストアを行う

「Restore」を選ぶ

Restore

1 file selected to restore

**General configuration**

Restore type  
Email

Destination \*   
veritasdeom10hc - EWS Export OAuth

**Configuration**

User mailbox  Groups/Teams mailbox

Mailbox email address \*  
AdeleV@M365x084494.OnMicrosoft.com

Merge active mailbox

Folder path  
Active Mailbox\Inbox\ [Browse](#)

[Additional settings \(Optional\)](#)

## ユーザのinboxにテストメールがリストアされる

### Outlook

The screenshot shows the Outlook interface with the 'Inbox' selected. A red box highlights a restored email from 'Masashi Kono' with the subject 'テストメール2月23日' and the body text 'こちらは私からのテストメールです。受け取れましたか。...'. Below it, the original email content is visible, including the sender's name 'Masashi Kono' and the message body 'こちらは私からのテストメールです。受け取れましたか。宜しくお願いします。河野'.

## リストア先などを指定

# SalesForce対応

# Salesforce対応

段階的にリリース（第一フェースは2月16日にリリース）



## Service Cloud、 Sales Cloud

主要製品である  
Service CloudとSales Cloud  
をサポート



## 標準と カスタムオブジェクト

ケース、アカウント、コンタクト、  
リード、ユーザー、契約などを  
保護・復元



## 関連を保持

リストア操作時に  
オブジェクトの関係を  
検出して、復元



## 復元時の 検索

強力な検索エンジンにより、  
復元したい項目を  
すばやく見つけ出す



## 本番、開発用 組織のリストア

本番、開発(サンドボックス)の  
組織を保護し、同じ組織に  
復元



## リストアウィザード

ウィザード形式のリストア機能により、  
リストアを合理化・簡素化



## すべてのAzure リージョンに対応

Alta SaaS Protectionが  
対応しているAzureの  
全リージョンで利用が可能

## 次のリリースで対応予定

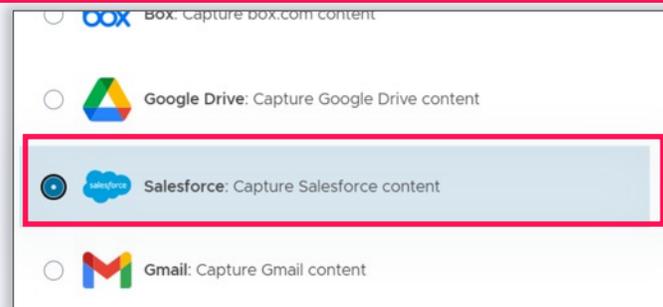
- 非構造化データ（ファイルおよび添付ファイル）
- Salesforce DBのスキーマやユーザインタフェースのカスタマイズなどのメタ情報のバックアップとリストア

# Salesforceのために追加された新たなコンポーネント

## 構造化データ用コネクタ

構造化データのための新たな基盤。他のアプリ (Financial/Marketing Cloudなど) はプラグインとして提供される予定。

構造化データ向けExport機能  
オブジェクト/レコードの関係性を考慮したエクスポート機能の刷新



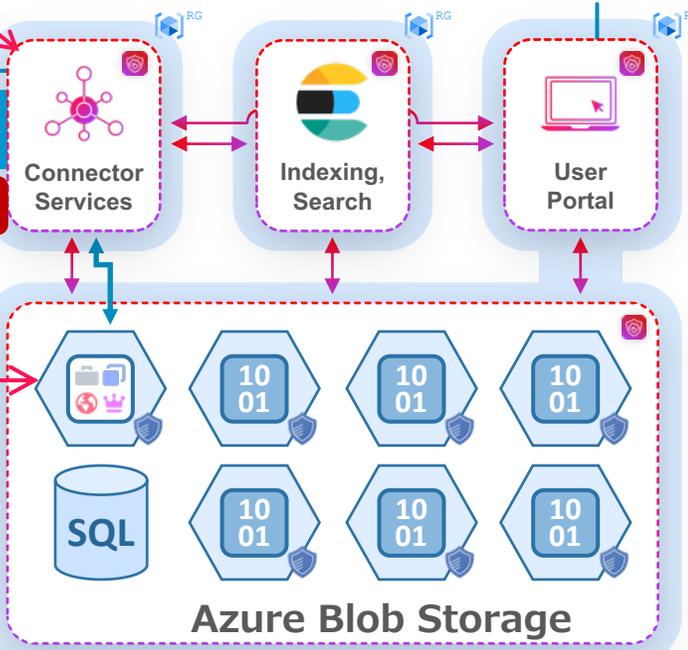
Salesforce Adapter  
将来

## 構造化データ用ストレージ

複雑な構造の SaaSデータを保存するために設計された  
新たなタイプのストレージ

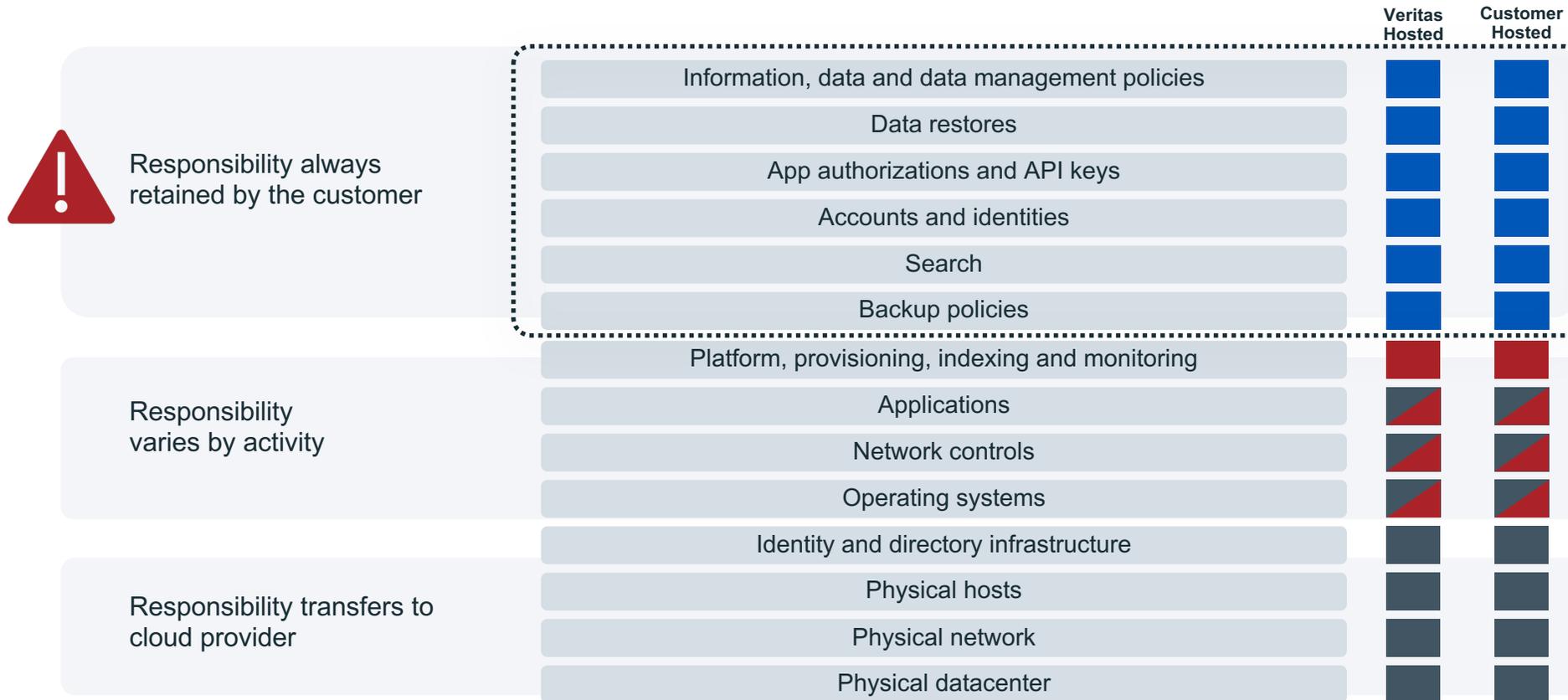


Microsoft's highly secure cloud foundation.



# 役割と責任範囲について

# Veritas Alta™ SaaS Protection Responsibility Model



Veritas assistance  
 Veritas  
 Microsoft  
 Customer  
 Shared



# Veritas Alta™ SaaS Protection

## 役割と責任範囲（専門知識を活用した責任共有モデル）

### お客様の管理者

バックアップの  
運用

- バックアップ計画、保持ポリシーの設定（初期導入時から変更する場合）
- 保護の状態、容量を監視し、問題があればトラブルシューティングを実施
- サポートが必要な場合は、ベリタステクニカルサポートに連絡
- エンドユーザからのリストアのリクエストに対応

### ベリタスSaaSチーム



SaaSの運用

- サービスを提供し、最適化されたパフォーマンスを提供
- サービスに対するメンテナンスとセキュリティアップデートを提供
- 計画的なダウンタイムの連絡
- Veritasテナントのサービスインフラに関する問題のトラブルシューティングと修正